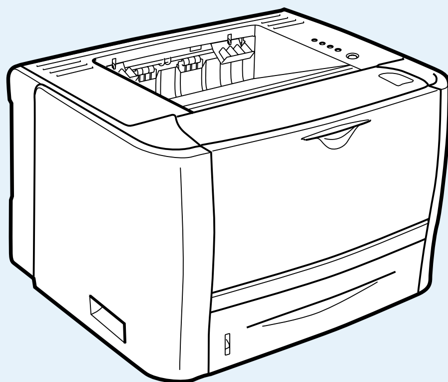
Canon

レーザービームプリンタ

Satera LBP3310

かんたん操作ガイド



• かんたん操作ガイドについて

本書は簡単なプリンタの使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。

• おことわり

本書にはプリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていませんので、必ず CD-ROM に収められている取扱説明書もあわせてお読みください。



本書は本文に再生紙を使用しています。
本書は揮発性有機化合物（VOC）ゼロのインキを使用しています。

次ページに本プリンタのいろいろな印刷機能を紹介しています。あわせてご覧ください。

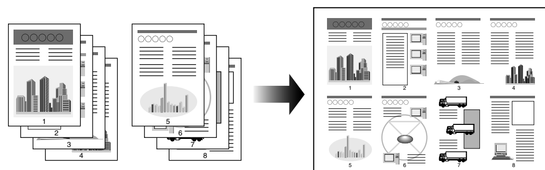
こんなことができます

本プリンタでは、次のような印刷をすることができます。

いろいろな機能を使用した印刷のしかたについては・・・
付属のCD-ROMに収められている「ユーザーズガイド」を参照してください。

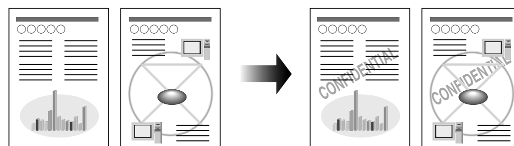
用紙1枚に複数ページを印刷する

1枚の用紙に複数のページを印刷することができます。



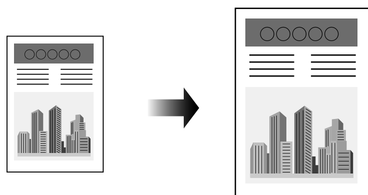
スタンプを付けて印刷する

アプリケーションソフトで作成した原稿に、スタンプ（［COPY］や［DRAFT］などの透かし文字）を重ね合わせて印刷することができます。



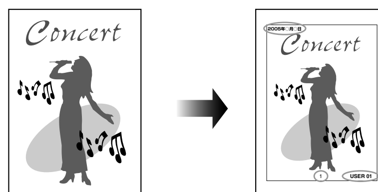
拡大／縮小して印刷する

A4サイズの原稿をB5サイズの用紙に縮小して印刷したり、逆にB5サイズの原稿をA4サイズの用紙に拡大して印刷します。任意の倍率で拡大縮小することもできます。



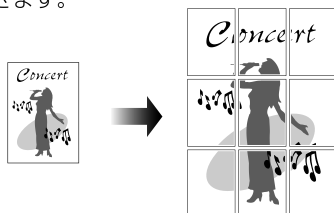
ページに枠や日付を付けて印刷する

出力する用紙に枠や日付、ページ番号などを一緒に印刷することができます。



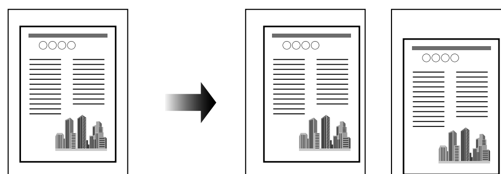
ポスター印刷を行う

1ページ分の画像を拡大して、複数枚の用紙に分割して印刷します。この印刷した複数枚の用紙を貼り合わせると、ポスターのような大きなプリントを作成することができます。



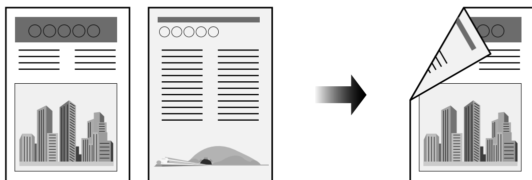
とじしろを付けて印刷する

出力する用紙にとじしろを付けて印刷することができます。



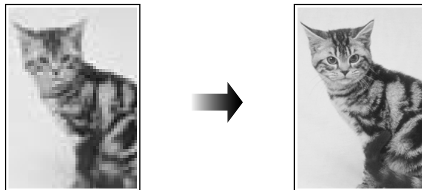
両面に印刷する

2ページ分の原稿を、1枚の用紙の表と裏の両面に印刷することができます。



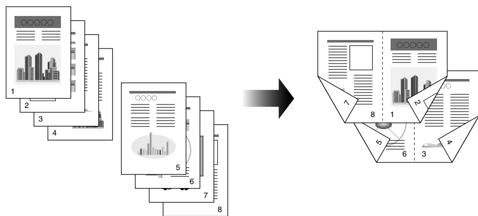
粗い画像を補正してなめらかに印刷する

低解像度のイメージデータをなめらかにして印刷することができます。



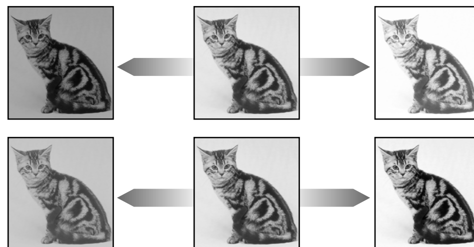
製本印刷を行う

印刷した用紙を2つ折りにするだけで、本のようにすることができます。たとえば、8ページの文書を製本印刷するときは、1枚の用紙の両面に2ページずつ印刷され、合計2 枚の用紙に印刷されます。



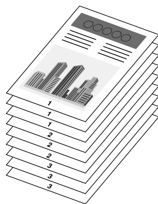
グレーの設定をする

印刷するときの明るさ、コントラストやマッチングなど、独自の詳細なグレーの設定をすることができます。

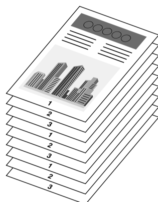


排紙方法を選択して印刷する

●指定しない場合
ページごとに指定された部数を印刷します。

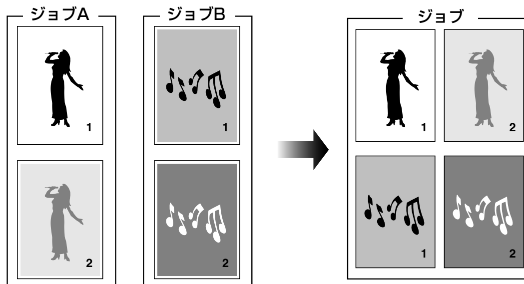


●ソートする場合
ページ順に指定された部数を繰り返して印刷します。



ジョブを編集する

2つ以上のジョブを1つに結合して印刷したり、さらに結合したジョブの設定内容を変更して印刷することができます。異なるアプリケーションの印刷ジョブの編集も可能です。また、ジョブのプレビュー表示もできます。



目次

取扱説明書について

CD-ROM に収められている取扱説明書の概要

取扱説明書	概要
ユーザーズガイド	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかた、いろいろな機能を使用した印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド／本編	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。

Point

PDF 取扱説明書をご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

取扱説明書の表示方法

コンピュータにインストールした取扱説明書を表示する

取扱説明書を表示する場合は、次のどちらかの操作を行います。

- 取扱説明書をインストールしたときにデスクトップに作成された［LBP3310　取扱説明書］をダブルクリックする

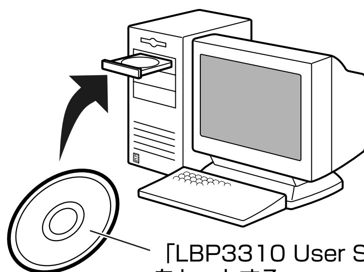


- 取扱説明書をインストールしたときに［スタート］メニューの［すべてのプログラム］（Windows 2000 の場合は［プログラム］）に追加された［Canon LBP3310］-［LBP3310 取扱説明書］を選択する



CD-ROM Setup から取扱説明書を表示する

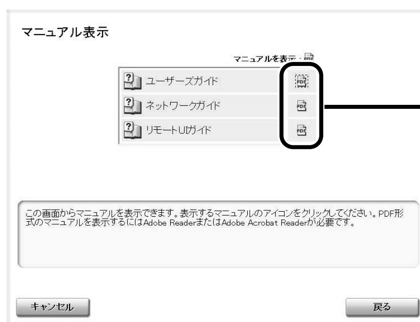
プリンタに付属の CD-ROM から取扱説明書を表示させせます。



「LBP3310 User Software CD-ROM」をセットする



クリック



表示したい［ PDF ］をクリック

Point

Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示されたときは、［許可］をクリックします。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft Windows 2000 日本語版：	Windows 2000
Microsoft Windows XP 日本語版：	Windows XP
Microsoft Windows Server 2003 日本語版：	Windows Server 2003
Microsoft Windows Vista operating system 日本語版：	Windows Vista
Microsoft Windows operating system：	Windows

本書では、日本郵政公社製のはがきを郵便はがきと記載しています。

規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP は、キヤノン株式会社の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

原稿などを読み込む際の注意事項

以下を原稿として読み込むか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

■ 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題となることがあります。

■ 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしいものを作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 国債証券、地方債証券
- 郵便為替証書
- 郵便切手、印紙
- 株券、社債券
- 手形、小切手
- 定期券、回数券、乗車券
- その他の有価証券

■ 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

関係法律	・刑法	・郵便法
	・著作権法	・郵便切手類模造等取締法
	・通貨及証券模造取締法	・印紙犯罪処罰法
	・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律	・印紙等模造取締法

第 1 章

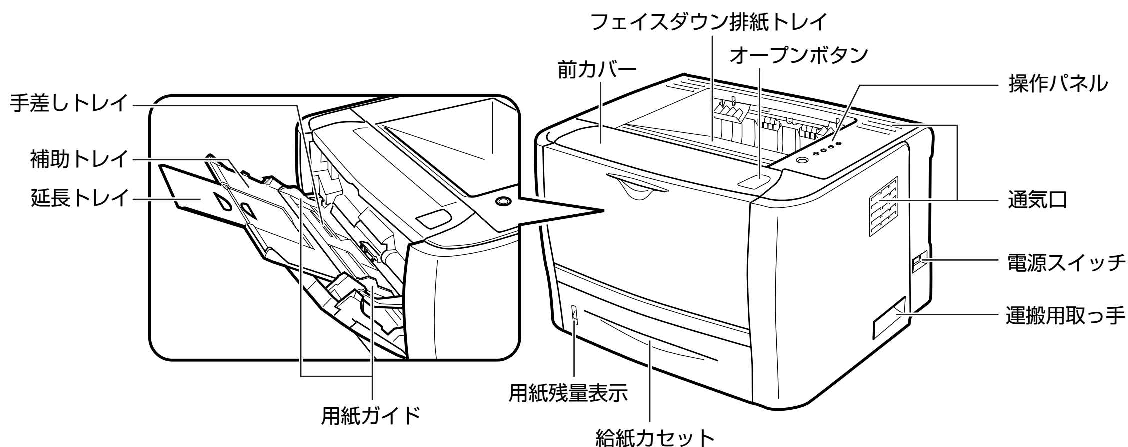
お使いになる前に

各部の名称

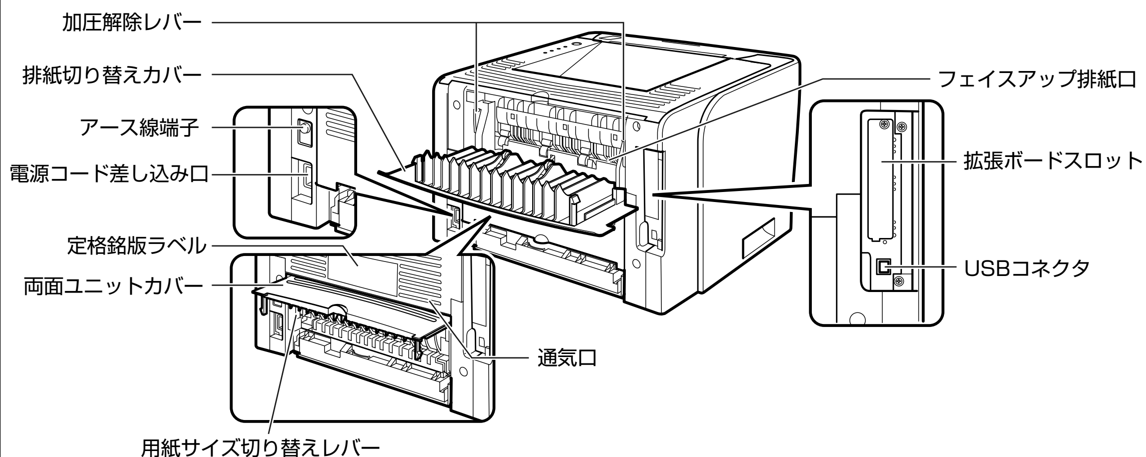
本体

プリンタの各部の名称を説明しています。

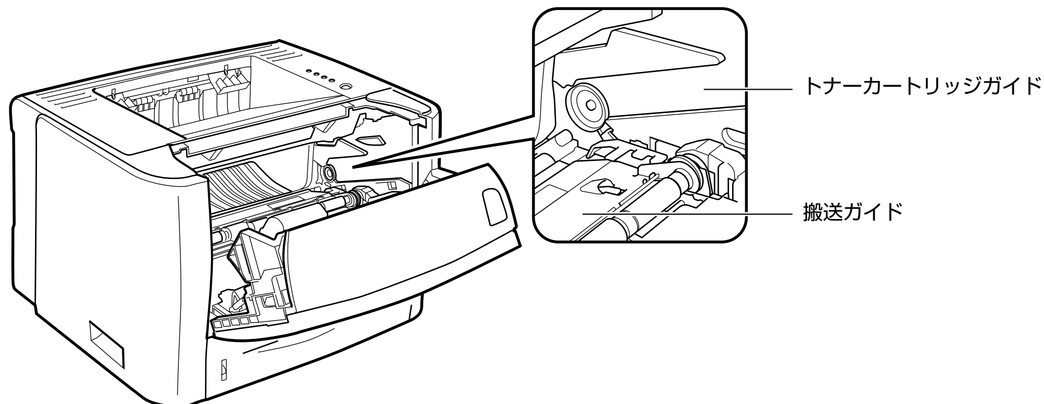
前面



背面



プリンタ内部



操作パネル

本プリンタの右上部には下図のようなランプやキーがあり、このランプやキーで本プリンタの状態を知ったり、本プリンタの持つ機能を使うことができます。

給紙	給紙ランプ（オレンジ色）
紙づまり	紙づまりランプ（オレンジ色）
エラー	エラーランプ（オレンジ色）
印刷可	印刷可ランプ（緑色）
ジョブキャンセル	ジョブキャンセルキー/ ジョブキャンセルランプ（オレンジ色）

印刷の中止

本プリンタでは、次のいずれかの方法で印刷を中止することができます。

- **印刷キューを使用する（→ P.1-4）**
- **プリンタステータスウィンドウを使用する（→ P.1-5）**
- **ジョブキャンセルキーを使用する（→ P.1-6）**

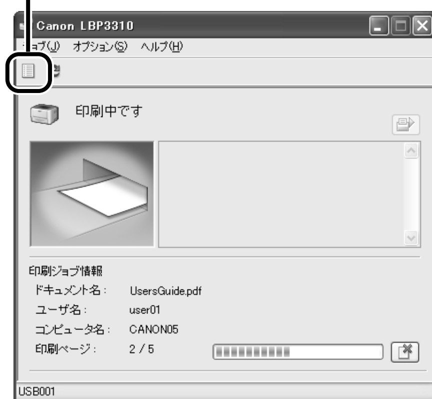
印刷キューで印刷を中止する

1 プリンタステータスウィンドウを表示する

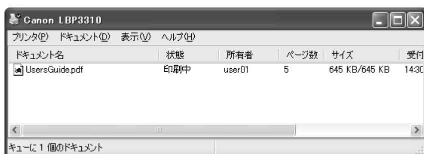
プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

2 印刷キューを表示する

クリック



印刷キューが表示されます。



Point

- 印刷キューは、次の手順で表示することもできます。
  1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

     Windows 2000

     ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

     Windows XP Professional　**Windows Server 2003**

     ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。

     Windows XP Home Edition

     ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。

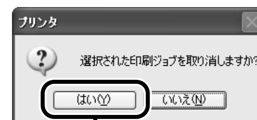
     Windows Vista

     ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。
  2. 本プリンタのアイコンをダブルクリックします。
- 印刷キューの詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

3 印刷を中止する



中止したいジョブを
右クリックして、選択



クリック

Point

- 他のユーザのジョブは表示されません。
  ただし、コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリントサーバ上ではすべてのジョブが表示されます。
- 本プリンタでは、印刷が終了するまで印刷キューでジョブを操作することができます。

お使いになる前に

プリンタステータスウィンドウで印刷を中止する

1 プリンタステータスウィンドウを表示する

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.1-8) を参照してください。

2 印刷を中止する



クリック

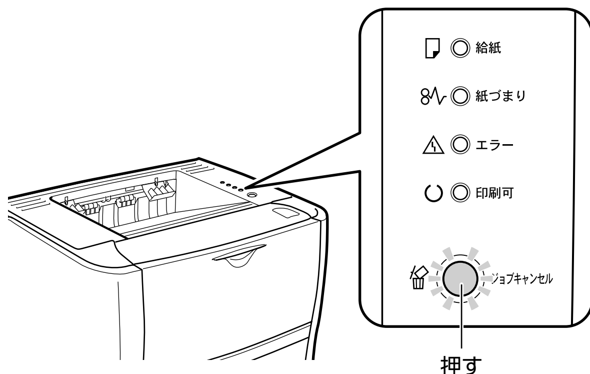
Point

他のユーザのジョブが印刷されている場合は、印刷を中止することはできません。

ただし、コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリントサーバ上では印刷を中止することができます。

ジョブキャンセルキーでジョブをキャンセルする

他のユーザのジョブにエラーが発生していて、印刷できない（自分のコンピュータのプリンタステータスウィンドウで他のユーザのジョブを削除できない）ときなどに、ジョブキャンセルキーを使ってジョブをキャンセルします。



・キーを押している間はランプが点灯
・キーを離した時点でジョブキャンセル処理開始
・キャンセル処理中はランプが点滅

Point

- 次のページやジョブをキャンセルすることはできません。
  - ・すでにデータの受信が終わった状態のページ
  - ・印刷枚数が 1 枚のジョブ
- キーを押したときのジョブとキーを離した時のジョブが異なる場合、ジョブはキャンセルされません。

プリンタステータスウィンドウについて

プリンタステータスウィンドウは、ステータス（操作状況、ジョブ情報など）を、メッセージ、アニメーション、アイコンなどで表示します。

プリンタステータスウィンドウでは次のことを行うことができます。プリンタに何らかの異常を感じたら、プリンタステータスウィンドウを確認してください。

- プリンタにエラーが起こったときや印刷されないときにエラーの内容や処置を確認できる（→ P.4-12）
- 印刷を中止することができる（→ P.1-4）
- 印刷しているジョブの情報（ユーザ名やドキュメント名など）が確認できる

プリンタステータスウィンドウの各部の名称と機能

プリンタステータスウィンドウの各操作の詳細については、ヘルプをご覧ください。ヘルプの表示方法は、ユーザーズガイド「第 5 章 プリンタの基本的な使いかた」を参照してください。



■ メニューバー

［ジョブ］メニュー	印刷を中止したり、印刷中に何らかの理由で停止したジョブを再開することなどができます。
［オプション］メニュー	プリンタステータスウィンドウの環境の設定やプリンタの定着ローラの清掃などを行います。
［ヘルプ］メニュー	知りたい項目をキーワードを用いて検索したり、プリンタステータスウィンドウの［バージョン情報］を表示します。

■ その他の機能

[アイコン]	プリンタの状態を表示します。
[メッセージ領域]	プリンタの状態を短文で表示します。
[メッセージ領域]（補助）	エラーが起きたときなど、補助情報を文字で表示します。
[アニメーション領域]	プリンタの状況をグラフィックで表示します。背景色は、通常は青、何らかの操作が必要な場合はオレンジ、警告時は赤に変化します。
[印刷キュー] ボタン	Windows の機能である印刷キューを表示します。印刷キューの詳細については、Windows のヘルプを参照してください。
[最新の情報に更新] ボタン	プリンタのステータスを取得して、プリンタステータスウィンドウの表示を更新します。
[エラー復帰] ボタン	印刷中に何らかの理由でジョブが停止した場合、ジョブを再開することができます。
[ジョブ情報領域]	ジョブに関する情報を表示します。
[プログレスバー]	印刷中ジョブの進行状況を、ページ数やバーの動きで表します。
[印刷中止] ボタン	現在のジョブを中止します。他のユーザのジョブが印刷されている場合は、グレー表示になります。
[ステータスバー]	プリンタの接続先を表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法

プリンタステータスウィンドウの表示のしかたは、次の 2 通りあります。

- **プリンタドライバから表示する場合（→ P.1-8）**
- **Windows のタスクバーから表示する場合（→ P.1-9）**

プリンタドライバから表示する場合

プリンタドライバの [ページ設定] ページなどにある [ ]（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックします。

1 [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダを表示する

Windows 2000

[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。

Windows XP Professional　**Windows Server 2003**

[スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition

[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択して、[プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックします。

Windows Vista

[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択して、[プリンタ] をクリックします。

② プリンタステータスウィンドウを表示する





Point

プリンタドライバの［ページ設定］ページは、次の手順でも表示することができます。
①アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから、［印刷］を選択します。
（お使いのアプリケーションソフトにより、印刷操作は異なります。詳しくは、アプリケーションソフトに付属の取扱説明書を参照してください。）
②本プリンタを選択して、［プロパティ］または［詳細設定］をクリックします。

Windows のタスクバーから表示する場合

Windows のタスクバーに表示されているプリンタステータスウィンドウのアイコンをクリックして、プリンタ名をクリックします。



第 2 章

用紙のセットと印刷

用紙について

本プリンタの性能を十分に引き出していただくため、用紙は適切なものを使用してください。用紙が適切でないと印刷品質の低下や紙づまりの原因になります。

使用できる用紙

用紙サイズ

本プリンタでは次の用紙を使用できます。
◎：片面印刷と自動両面印刷が可能
○：片面印刷のみ可能
×：印刷不可

用紙サイズ	給紙部		
	手差しトレイ	カセット１	カセット２（オプション）
A4	◎	◎	◎
B5	○	○	○
A5	○	○	○
リーガル	◎	◎	◎
レター	◎	◎	◎
エグゼクティブ	○	○	○
ユーザ定義用紙	○ *[1]	○ *[2]	○ *[2]
はがき 100.0mm × 148.0mm	○	×	×
往復はがき 148.0mm × 200.0mm	○	×	×
４面はがき 200.0mm × 296.0mm	○	×	×
封筒 洋形４号 105.0mm × 235.0mm	○	×	×
洋形２号 114.0mm × 162.0mm	○	×	×

*[1] 幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることができます。

*[2] 幅 148.0 ～ 215.9mm、長さ 210.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることができます。

用紙タイプ

本プリンタでは次の用紙タイプを使用できます。
◎：片面印刷と自動両面印刷が可能
○：片面印刷のみ可能
×：印刷不可

用紙タイプ		プリンタドライバの［用紙タイプ］の設定	給紙部		
			手差しトレイ	カセット 1	カセット 2（オプション）
普通紙 *[1]	60 ～ 89g/m^2	［普通紙 L］*[2]	◎	◎	◎
		［普通紙］	◎	◎	◎
厚紙	90 ～ 120g/m^2	［厚紙 1］	◎	◎	◎
	121 ～ 149g/m^2	［厚紙 2］	○	×	×
	150 ～ 163g/m^2	［厚紙 3］	○	×	×
OHP フィルム		［OHP フィルム］	○	×	×
ラベル用紙		［ラベル用紙］	○	×	×
はがき		*[3]	○	×	×
封筒		*[3]	○	×	×

*[1] 再生紙（60 ～ 89g/m^2）は、普通紙として使用できます。再生紙は古紙配合率 100% の再生紙が使用できます。
*[2] ［普通紙］に設定して印刷した結果、用紙のカールが目立つときは、［普通紙 L］に設定してください。
*[3] はがきや封筒を使用する場合は、［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］を設定すると、自動的に各用紙タイプに適した印刷モードで印刷されます。

● 紙の厚さについて

紙の厚さは、1m^2* あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的に g/m^2 という単位が使われます。
*1m^2 = A4 サイズ 16 枚分

Check!

• 印刷速度は、用紙サイズ、用紙タイプ、印刷枚数の設定により遅くなることがあります。
  · はがき：約 10 ページ／分
  · 封筒：約 6 ページ／分
• 長さが 264.4mm 以下の用紙を連続印刷した場合、熱による故障などを防止する安全機能が働き、印刷速度が段階的に遅くなることがあります。（最終的に約 6 ページ／分まで遅くなることもあります。）

使用できない用紙

紙づまりやプリンタの故障、トラブルを防ぐため、次のような用紙はお使いにならないでください。

■ 紙づまりを起こしやすい用紙

- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 不規則な形の用紙
- 湿っている用紙、濡れている用紙
- 破れている用紙
- 表面が粗い用紙、つるつるしすぎている用紙
- バインダ用の穴やミシン目のある用紙
- カールした用紙や折り目のある用紙
- 紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- 裏紙が簡単にはがれてしまうラベル紙
- 複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙
（裏面も使用できません。ただし、本プリンタで一度印刷した用紙の裏面に、手差しトレイを使用して手動で両面印刷することはできます。一度印刷した同一面に再度印刷することはできません。）
- バリのある用紙（裁断状態が悪い用紙）
- しわのある用紙
- 角折れのある用紙

■ 高温によって変質する用紙

- 定着器の加熱温度（約 270 ℃）以下で溶解、燃焼、蒸発したり有毒なガスを発するインクを使用した用紙
- 感熱用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- 糊などがついた用紙

■ プリンタの損傷の原因になる用紙

- カーボン紙
- ステイプル針、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
- 複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙
（裏面も使用できません。ただし、本プリンタで一度印刷した用紙の裏面に、手差しトレイを使用して手動で両面印刷することはできます。一度印刷した同一面に再度印刷することはできません。）

■ トナーが定着しにくい用紙

- ざら紙、和紙のように表面がざらざらしている用紙
- 紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- 繊維の粗い用紙

印刷できる範囲

Point

印刷できる範囲を用紙の端近くまで広げる場合は、プリンタドライバで次の設定を行います。

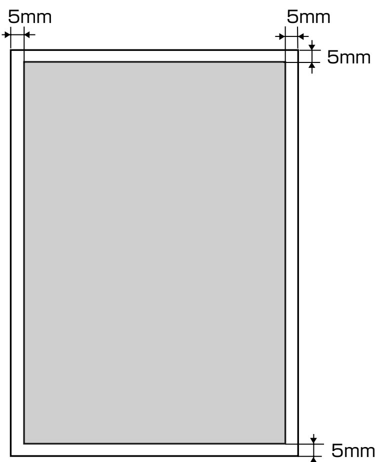
1.［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックする

2.［用紙の左上を原点として印字する］にチェックマークを付ける

ただし、印刷する原稿によっては、用紙の端が一部欠けて印刷されることがあります。詳しくは、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

■ **普通紙 / 厚紙 /OHP フィルム / ラベル用紙**

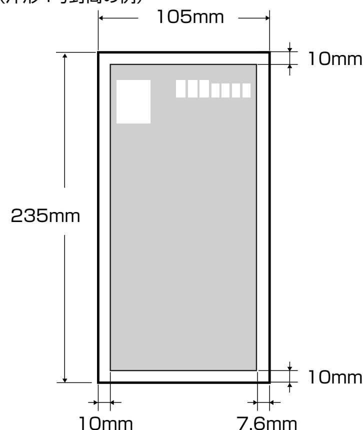
用紙の周囲5mmより内側の範囲に印刷できます。



■ **封筒**

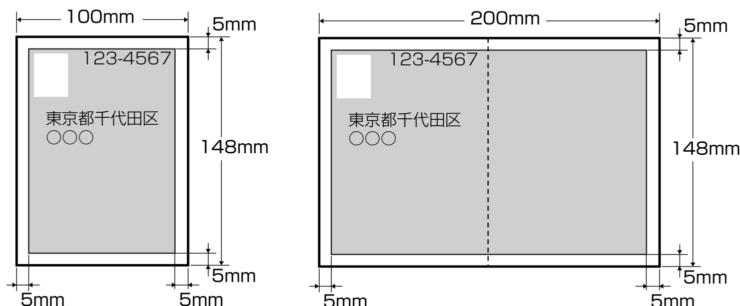
次の範囲に印刷できます。
お使いのアプリケーションソフトによっては、印刷時に位置を調整してお使いください。

（洋形4号封筒の例）



■ **はがき / 往復はがき /4 面はがき**

はがきの周囲 5mm より内側の範囲に印刷できます。



Point

はがきや封筒の有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、最適な印刷品質が得られないことがあります。データをはがきや封筒の有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめします。

用紙のセットと印刷

給紙カセットに用紙をセットして印刷する

給紙カセットには、次の用紙がセットできます。

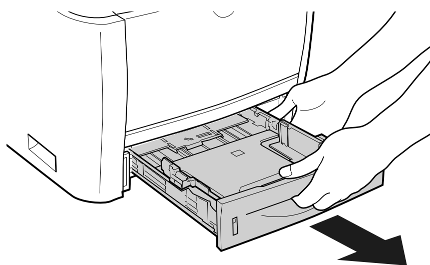
用紙タイプ	用紙サイズ	積載枚数	
		カセット 1	カセット 2
普通紙（60 ～ 89g/m²）	・定形サイズ A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ユーザ定義用紙 （幅 148.0 ～ 215.9mm、長さ 210.0～355.6mm）	約 250 枚	約 250 枚
厚紙（90 ～ 120g/m²）		約 200 枚	約 200 枚

※ **ユーザ定義用紙をセットして印刷する場合は、「ユーザ定義用紙（不定形用紙）に印刷する」（→ P.2-15）を参照してください。**

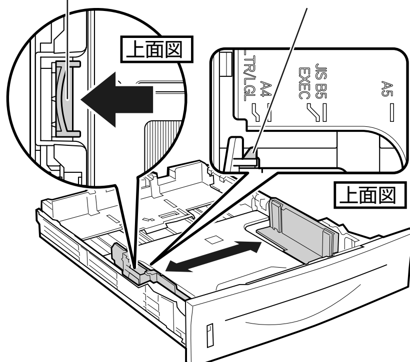
Check!

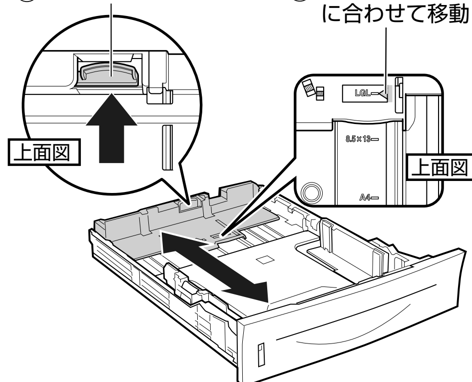
カセット 2（オプションのペーパーフィーダ装着時）の用紙のセット方法は、カセット 1 と同じです。

1 給紙カセットを引き出す

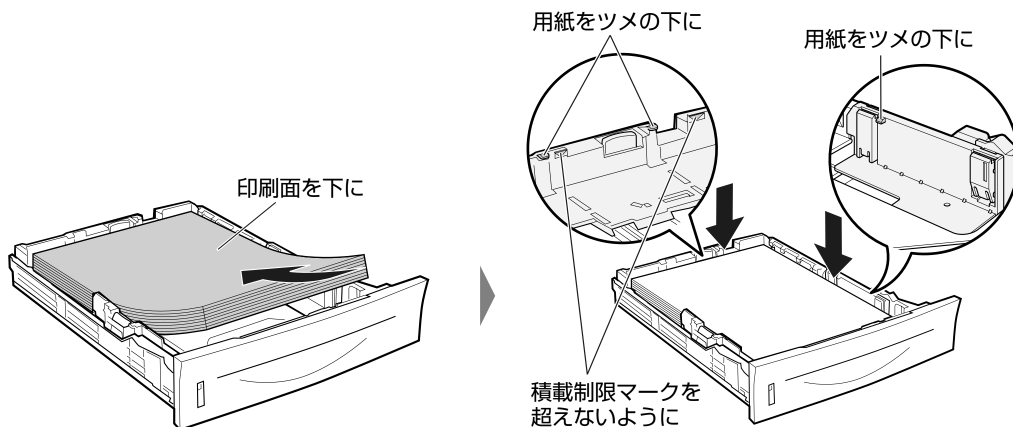


セットする用紙のサイズを変更する場合



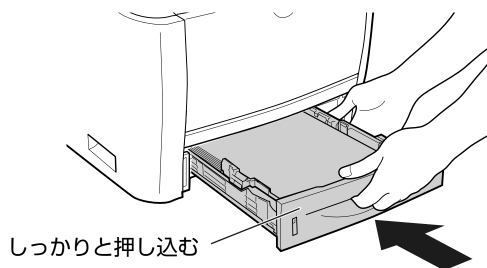


2 用紙をセットする



レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-22）を参照して正しい向きに用紙をセットしてください。

3 給紙カセットをプリンタにセットする



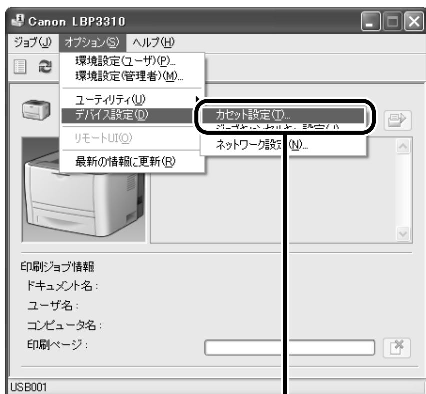
以降の手順で、セットした用紙サイズの登録を行います。

本プリンタの給紙カセットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、セットした用紙サイズを登録する必要があります。

4 プリンタステータスウィンドウを表示する

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

5 用紙サイズを登録する



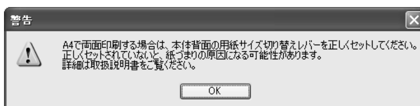


③クリック　②セットした用紙サイズを選択

①［カセット設定］を選択

Check!

用紙サイズを A4、レター、リーガルサイズに変更した場合、次の画面が表示されます。



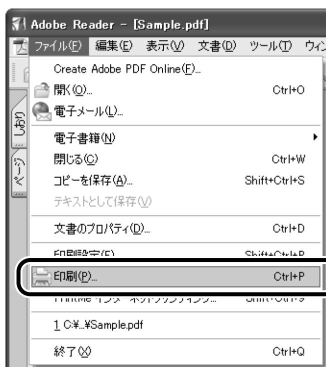
両面印刷する場合：　プリンタ背面の用紙サイズ切り替えレバーを正しくセットしてから、［OK］をクリックします。

両面印刷しない場合：そのまま［OK］をクリックします。

用紙サイズ切り替えレバーのセット方法については、ユーザーズガイドに記載されている自動両面印刷する手順 を参照してください。

以降の手順で、プリンタドライバの設定を行います。

6 印刷設定画面を表示する



①クリック

②本プリンタを選択　④クリック



③印刷条件を設定

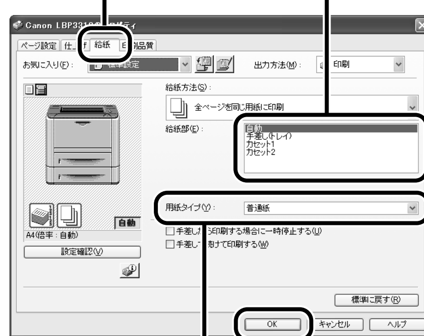
7 印刷設定をする

①クリック　②原稿のサイズを選択



③セットした用紙のサイズを選択

④クリック　⑤使用するカセットを選択



⑥セットした用紙のタイプを選択　⑦クリック

Point

- ［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。
- 用紙のタイプは、次のように選択してください。

普通紙	60 ～ 89g/m^2	［普通紙 L］*
		［普通紙］
厚紙	90 ～ 120g/m^2	［厚紙 1］

* ［普通紙］に設定して印刷した結果、用紙のカールが目立つときは、［普通紙 L］に設定してください。

8 印刷する



クリックして、印刷を実行

手差しトレイに用紙をセットして印刷する

手差しトレイには、次の用紙がセットできます。

用紙タイプ	用紙サイズ	セット方法
普通紙（60 ～ 89g/m^2）	・ 定形サイズ A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ ユーザ定義用紙 （幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127.0 ～ 355.6mm）	約 50 枚 （64g/m^2 の場合）
厚紙（90 ～ 163g/m^2）		約 40 枚 （91g/m^2 の場合）
		約 25 枚 （128g/m^2 の場合）
OHP フィルム	A4*[1]、レター	約 40 枚
ラベル用紙	A4*[2]、レター	約 20 枚
はがき	郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき	約 25 枚
封筒	洋形 4 号、洋形 2 号	約 5 枚

*[1] キヤノン推奨品 LBP 用 OHP フィルム A4

*[2] キヤノン推奨品ラベル用紙 A4

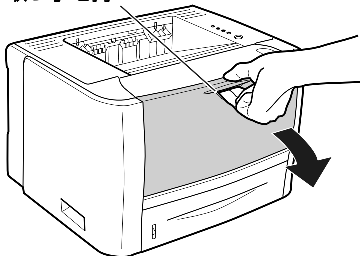
※ ユーザ定義用紙をセットして印刷する場合は、「ユーザ定義用紙（不定形用紙）に印刷する」（→ P.2-15）を参照してください。

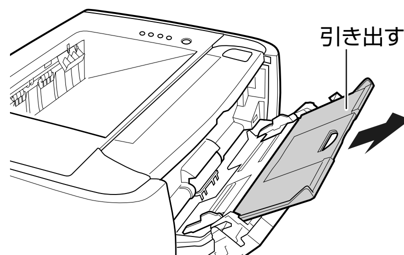
● 紙の厚さについて

紙の厚さは、1m^2* あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的に g/m^2 という単位が使われます。

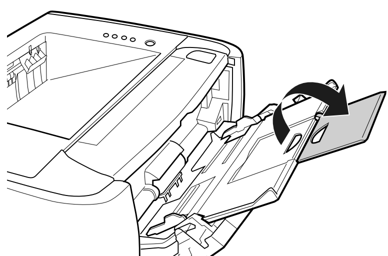
*1m^2 = A4 サイズ 16 枚分

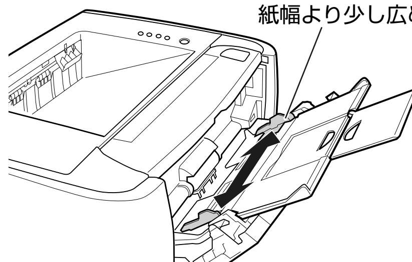
① 手差しトレイを開ける



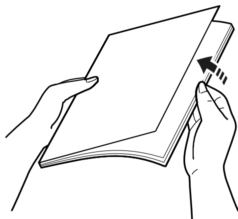


A4 などの長いサイズの用紙をセットする場合

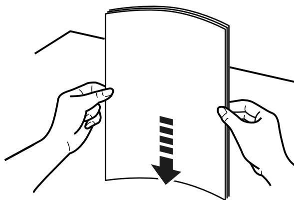




■ OHP フィルムやラベル用紙をセットする場合

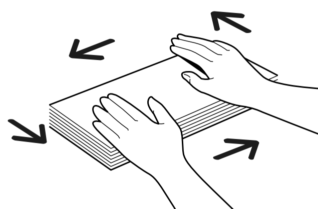


少量ずつよくさばく

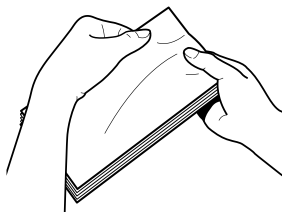


平らなところで軽く数回たたいて端を揃える

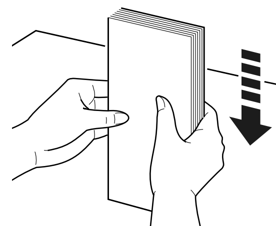
■ 封筒をセットする場合



封筒の束を平らな場所へ置き、上面を押して空気を抜いてから、縁の折り目をきちんと付けて、平らにする



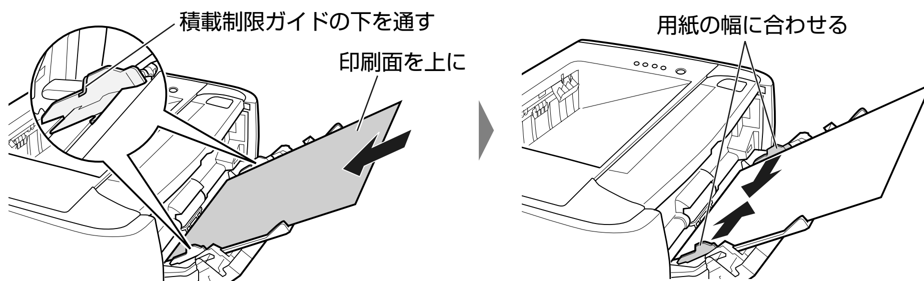
封筒の四隅の固い部分を図のように取り除き、カールをなおす



封筒を平らな場所で揃える

用紙のセットと印刷

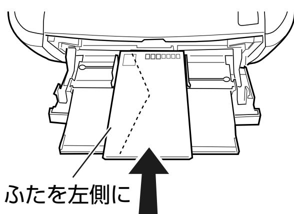
② 用紙をセットする



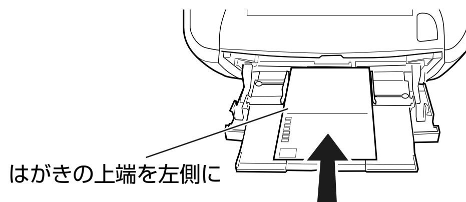
レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-22）を参照して正しい向きに用紙をセットしてください。

封筒やはがきをセットする場合

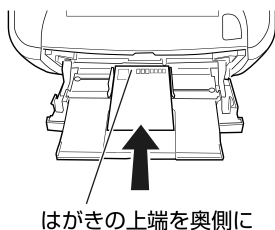
・封筒　洋形４号／洋形２号



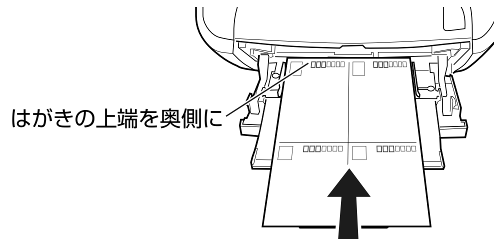
・往復はがき



・はがき

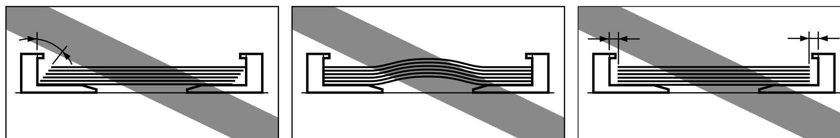


・４面はがき



Check!

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



以降の手順で、プリンタドライバの設定を行います。

③ 印刷設定画面を表示する





④ 印刷設定をする





Point

- ［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。
- 用紙のタイプは、次のように選択してください。

普通紙	60 ～ 89g/m^2	［普通紙 L］ *1
		［普通紙］
厚紙	90 ～ 120g/m^2	［厚紙 1］
	121 ～ 149g/m^2	［厚紙 2］
	150 ～ 163g/m^2	［厚紙 3］

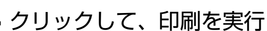
OHP フィルム	［OHP フィルム］
ラベル用紙	［ラベル用紙］
はがき	*2
封筒	*2

*1 ［普通紙］に設定して印刷した結果、用紙のカールが目立つときは、［普通紙 L］に設定してください。

*2 はがきや封筒を使用する場合は、［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］を設定すると、自動的に各用紙タイプに適した印刷モードで印刷されます。

用紙のセットと印刷

⑤ 印刷する



クリックして、印刷を実行

ユーザ定義用紙（不定形用紙）に印刷する

本プリンタには次のユーザ定義用紙をセットすることができます。

- 給紙カセット：幅 148.0 ～ 215.9.0mm、長さ 210.0 ～ 355.6mm
- 手差しトレイ：幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127.0 ～ 355.6mm

ユーザ定義用紙を印刷する場合は、次の操作を行ってください。

● **ユーザ定義用紙を登録する****（→ P.2-15）**

● **ユーザ定義用紙をセットする**

  · 給紙カセットにセットする場合（→ P.2-16）

  · 手差しトレイにセットする場合（→ P.2-19）

● **プリンタドライバを設定して、ユーザ定義用紙を印刷する****（→ P.2-20）**

用紙のセットと印刷

ユーザ定義用紙の登録方法

ユーザ定義用紙を印刷する場合は、あらかじめユーザ定義用紙のサイズをプリンタドライバに登録しておく必要があります。
プリンタドライバへの登録は、次の手順で行ってください。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示する

Windows 2000

［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

Windows XP Professional　**Windows Server 2003**

［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。

Windows XP Home Edition

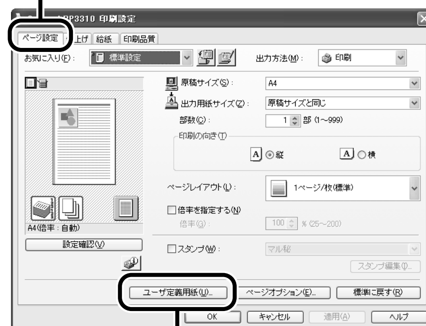
［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows Vista

［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。

② ユーザ定義用紙を登録する





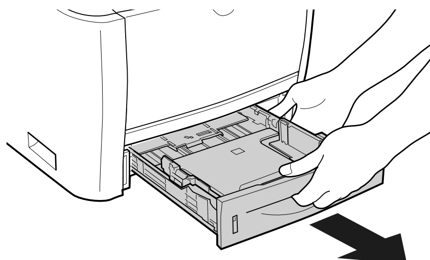


［用紙一覧］：	定形用紙と登録済みのユーザ定義用紙の［名前］と［サイズ］が表示されます。
［ユーザ定義用紙名］：	登録するユーザ定義用紙の名称を入力します。半角/全角31文字まで入力できます。
［単位］：	ユーザ定義用紙のサイズを設定するときに使用する単位を選択します。
［用紙サイズ］：	ユーザ定義用紙の高さと幅（[高さ]≧[幅]）を設定します。用紙サイズは、縦長（[高さ]≧[幅]）かつ、定義可能な範囲内で指定してください。

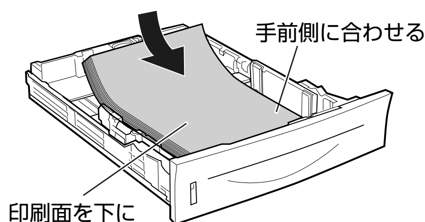
給紙カセットにユーザ定義用紙をセットする

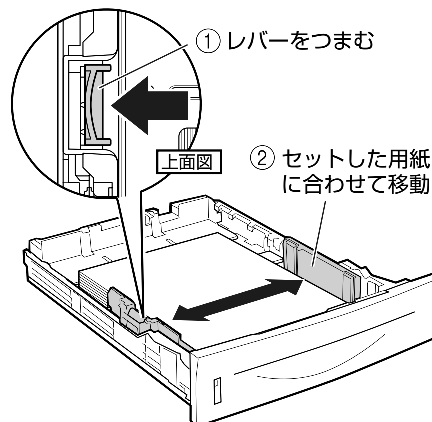
給紙カセットにユーザ定義用紙をセットするときは、次の手順でセットします。

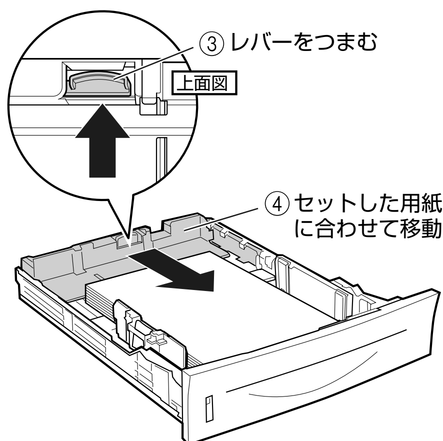
① 給紙カセットを引き出す

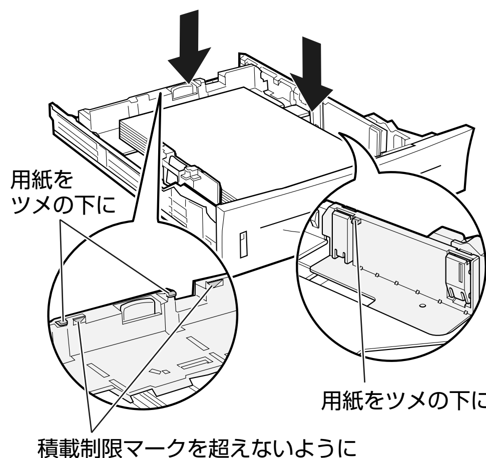


2 用紙をセットする





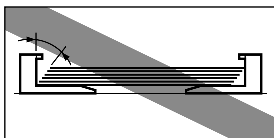


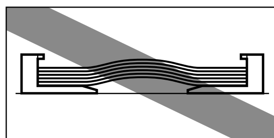


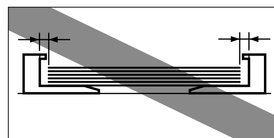
レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-22）を参照して正しい向きに用紙をセットしてください。

Check!

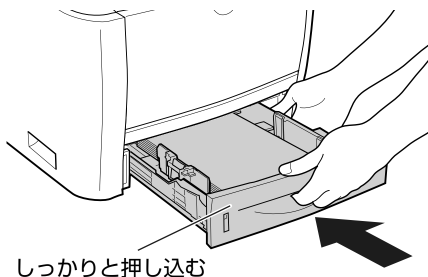
必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。







3 給紙カセットをプリンタにセットする



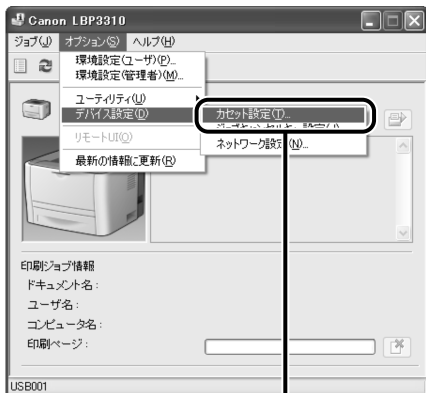
以降の手順で、セットした用紙サイズの登録を行います。

本プリンタの給紙カセットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、セットした用紙サイズを登録する必要があります。

4 プリンタステータスウィンドウを表示する

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→P.1-8）を参照してください。

5 用紙サイズを登録する



① ［カセット設定］を選択



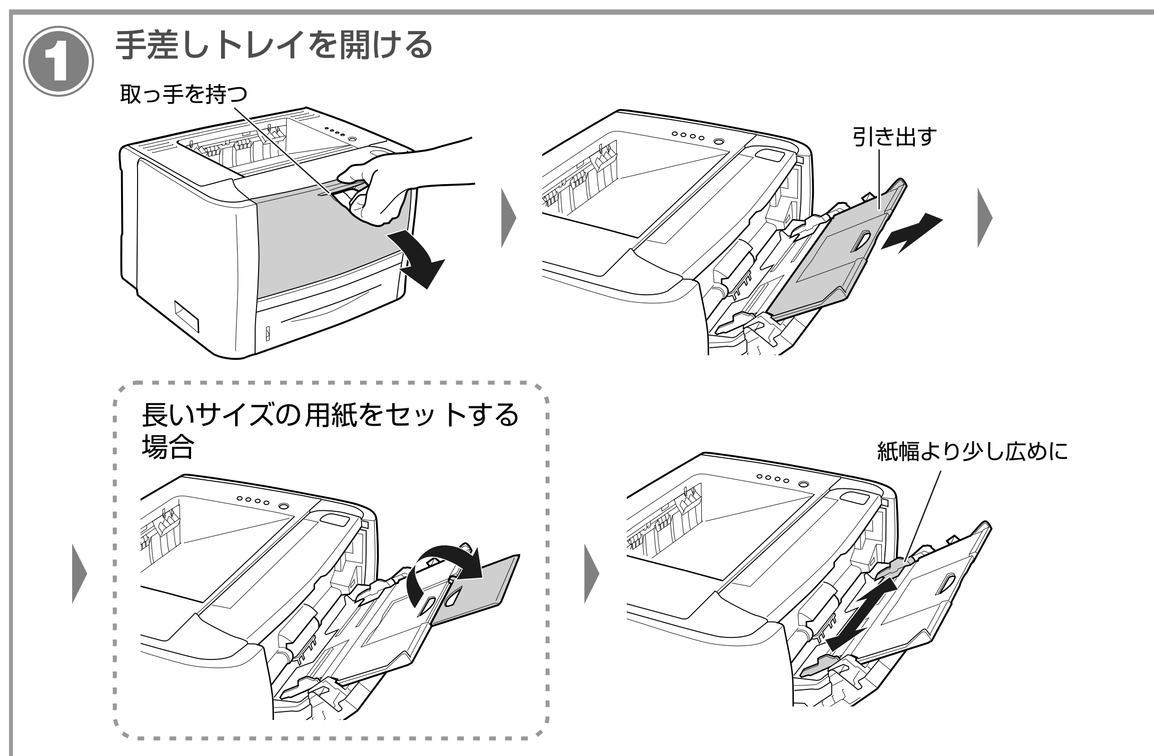
③クリック　② ［ユーザ定義］を選択

引き続きプリンタドライバの設定を行います（→P.2-20）。

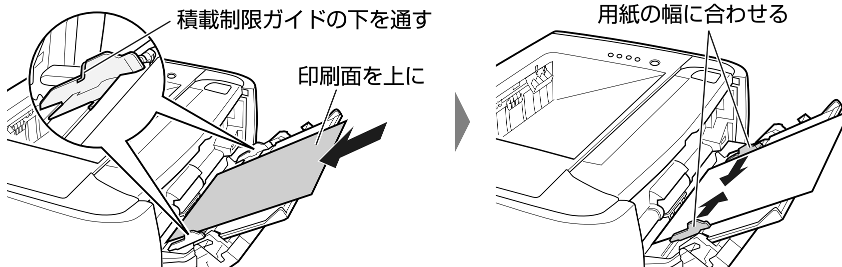
手差しトレイにユーザ定義用紙をセットする

手差しトレイにユーザ定義用紙をセットするときは、次の手順でセットします。

1 手差しトレイを開ける



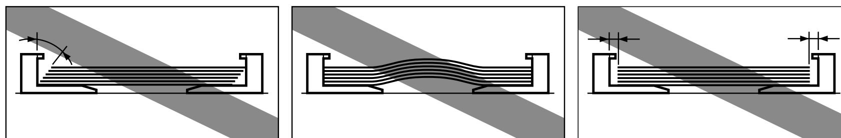
② 用紙をセットする



レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、「用紙のセット向きについて」(→ P.2-22)を参照して正しい向きに用紙をセットしてください。

Check!

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

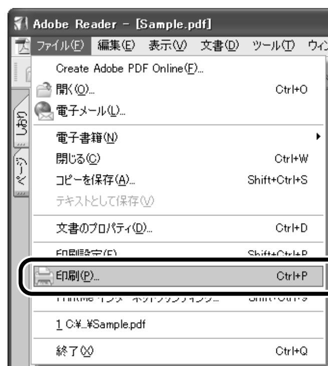


引き続きプリンタドライバの設定を行います(→ P.2-20)。

プリンタドライバの設定方法

ユーザ定義用紙を印刷するときは、次の手順でプリンタドライバを設定します。

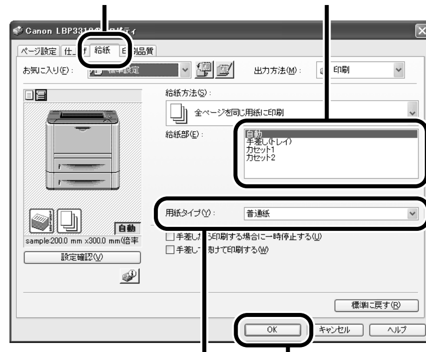
① 印刷設定画面を表示する





❷ 印刷設定をする





Point

- ［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。
- 用紙のタイプは、次のように選択してください。

普通紙	60 ～ 89g/m^2	［普通紙 L］ ＊
		［普通紙］
厚紙	90 ～ 120g/m^2	［厚紙 1］
	121 ～ 149g/m^2	［厚紙 2］
	150 ～ 163g/m^2	［厚紙 3］

＊ ［普通紙］に設定して印刷した結果、用紙のカールが目立つときは、［普通紙 L］に設定してください。

❸ 印刷する



用紙のセットと印刷

用紙のセット向きについて

レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、次のように正しい向きに用紙をセットしてください。表中の➡は給紙方向を表しています。

	縦レイアウト	横レイアウト
給紙カセット（片面印刷）		
給紙カセット（自動両面印刷）		
手差しトレイ（片面印刷）		
手差しトレイ（自動両面印刷）		
手差しトレイ（手動両面印刷）		

- 封筒やはがきの用紙セットの方向については「手差しトレイに用紙をセットして印刷する」（→ P.2-10）を参照してください。

第 3 章

メンテナンス

トナーカートリッジの交換方法

Check!

トナーカートリッジの寿命が近づいても、お使いのコンピュータに警告メッセージは表示されません。用紙の縦方向に白いすじが入ったり、印刷のカスレやムラが出た場合を交換の目安としてください。交換の際は、必ず本プリンタ専用のトナーカートリッジを使用してください。

機種名	対応するキヤノン純正トナーカートリッジ
LBP3310	Cartridge 515 Cartridge 515 II

● トナーカートリッジの寿命について

本プリンタ用トナーカートリッジ（キヤノン純正品）の寿命は、次のようになっています。このページ数は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」* に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。トナー消費量は、印刷する書類の内容によって異なります。図･表･グラフなどのように空白部分が少ない書類はトナー消費量が多くなるので、このような書類を多く印刷する場合はトナーカートリッジの寿命が短くなります。

· Cartridge 515：　約 3,000 ページ

· Cartridge 515 II：　約 7,000 ページ

*　「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準

※　ここでは、トナーカートリッジがキヤノン純正品 Cartridge 515 の場合のイラストで手順を説明します。

トナーカートリッジを交換する前に

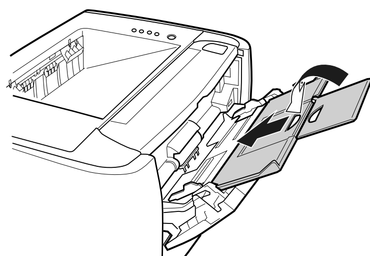
トナーカートリッジは消耗品です。トナーが不足すると、次のような症状が出ます。

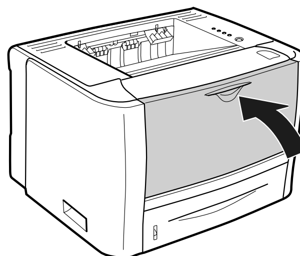
- 用紙の縦方向に白いすじが入る
- 印刷のカスレやムラが出る

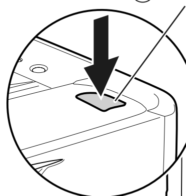
このような症状が出たら、トナーカートリッジを交換する前に次の操作をしてみてください。トナーが完全になくなるまで、しばらくの間印刷できることがあります。

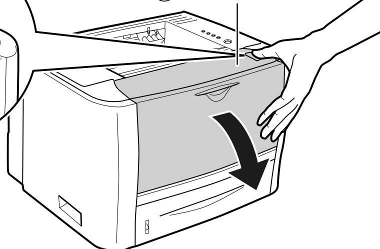
1 トナーカートリッジを取り出す

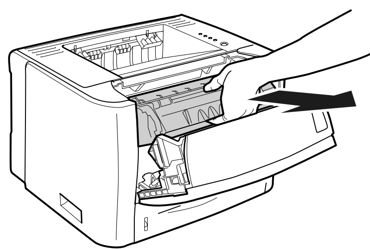
手差しトレイを使用している場合



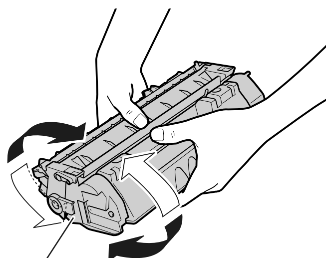






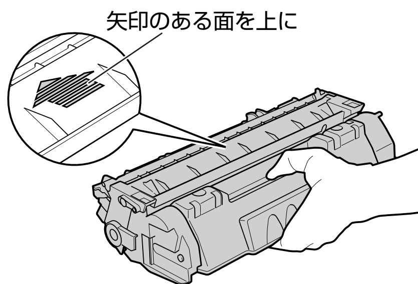


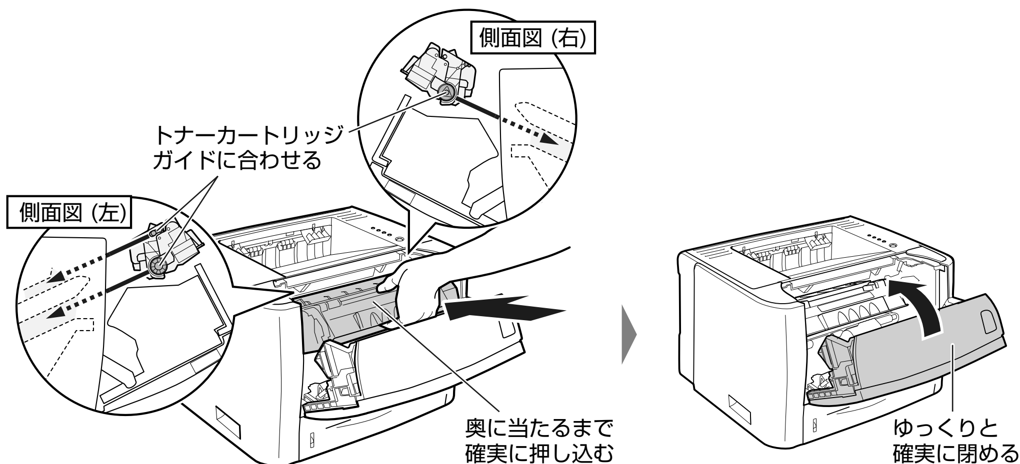
2 トナーカートリッジを振る



メンテナンス

③ トナーカートリッジを取り付ける





Point

前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。

このような操作をしても印刷がかすれるときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

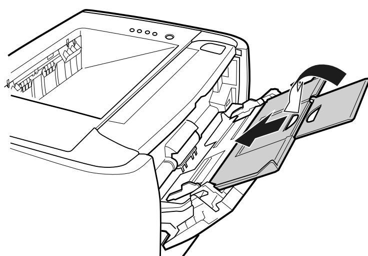
トナーカートリッジを交換する

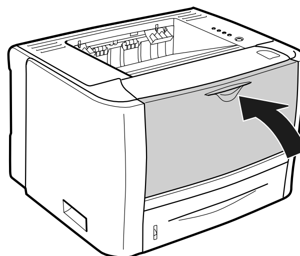
次の手順で新品のトナーカートリッジに交換してください。

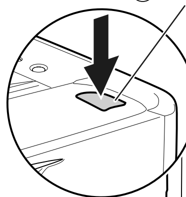
* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

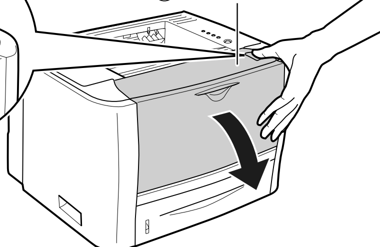
❶ トナーカートリッジを取り出す

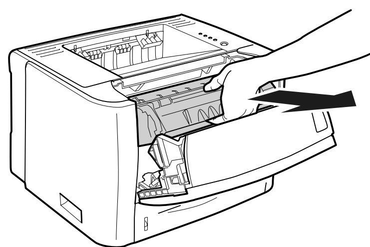
手差しトレイを使用している場合





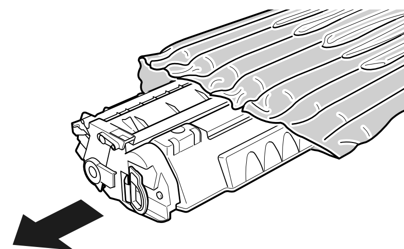


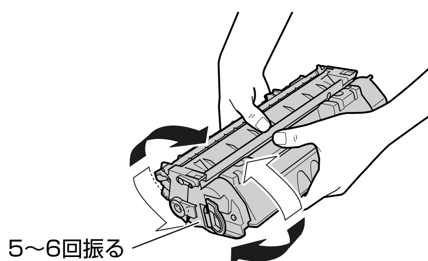


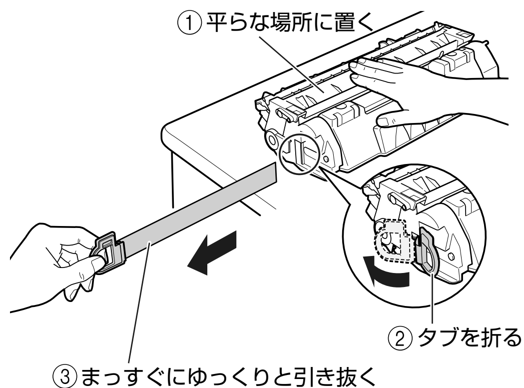


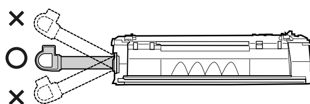
メンテナンス

② 新しいトナーカートリッジを準備する



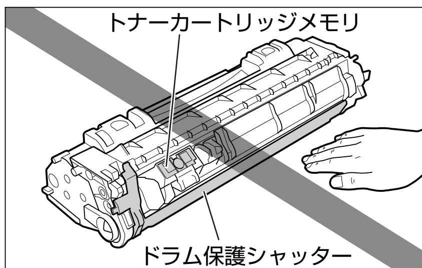






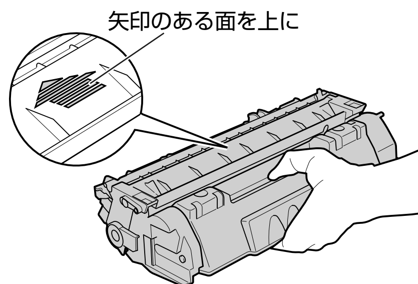
Point

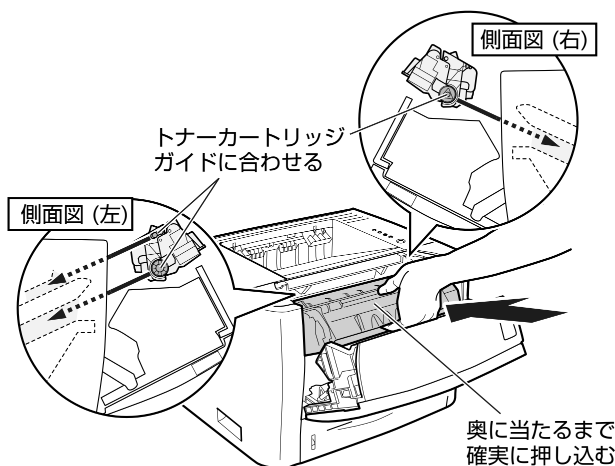
シーリングテープを引き抜くときは、トナーカートリッジメモリに触れたり、ドラム保護シャッターを手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。

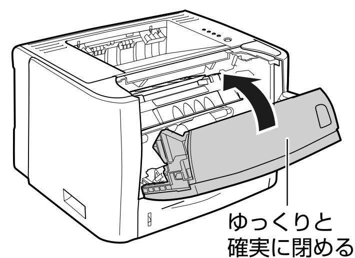


メンテナンス

❸ トナーカートリッジを取り付ける







Point

前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。

メンテナンス

定着ローラの清掃

印刷した用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着するような場合は、次の手順で定着ローラを清掃してください。清掃することで、画像不良の発生を防止します。

Point

- クリーニングの実行には、約 80 秒かかります。
- クリーニングは中止することができません。完了するまでお待ちください。
- A4 サイズの用紙以外に、クリーニングページを印刷することはできません。A4 サイズの用紙をご用意ください。

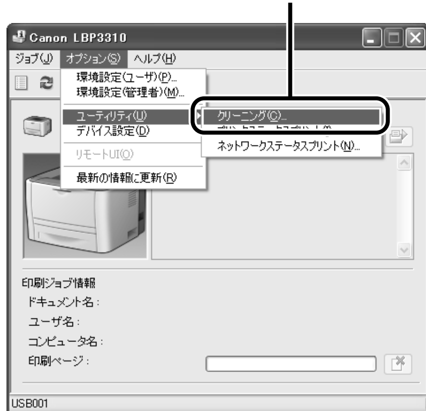
1 手差しトレイまたは給紙カセットに、A4 サイズの用紙をセットする

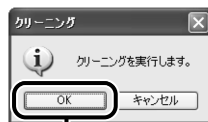
2 プリンタステータスウィンドウを表示する

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

3 クリーニングページを印刷する

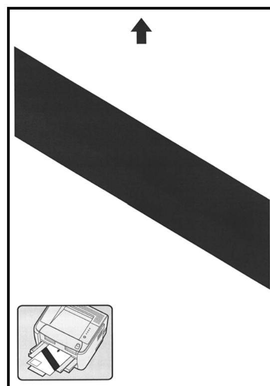
［クリーニング］をクリック





クリック

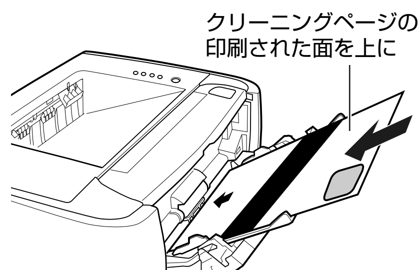
クリーニングページが印刷されます。



④ 定着ローラを清掃する

手差しトレイに用紙がセットされている場合は、セットされている用紙を取り除く





用紙がゆっくりと送られて、定着ローラの清掃を開始します。

メンテナンス

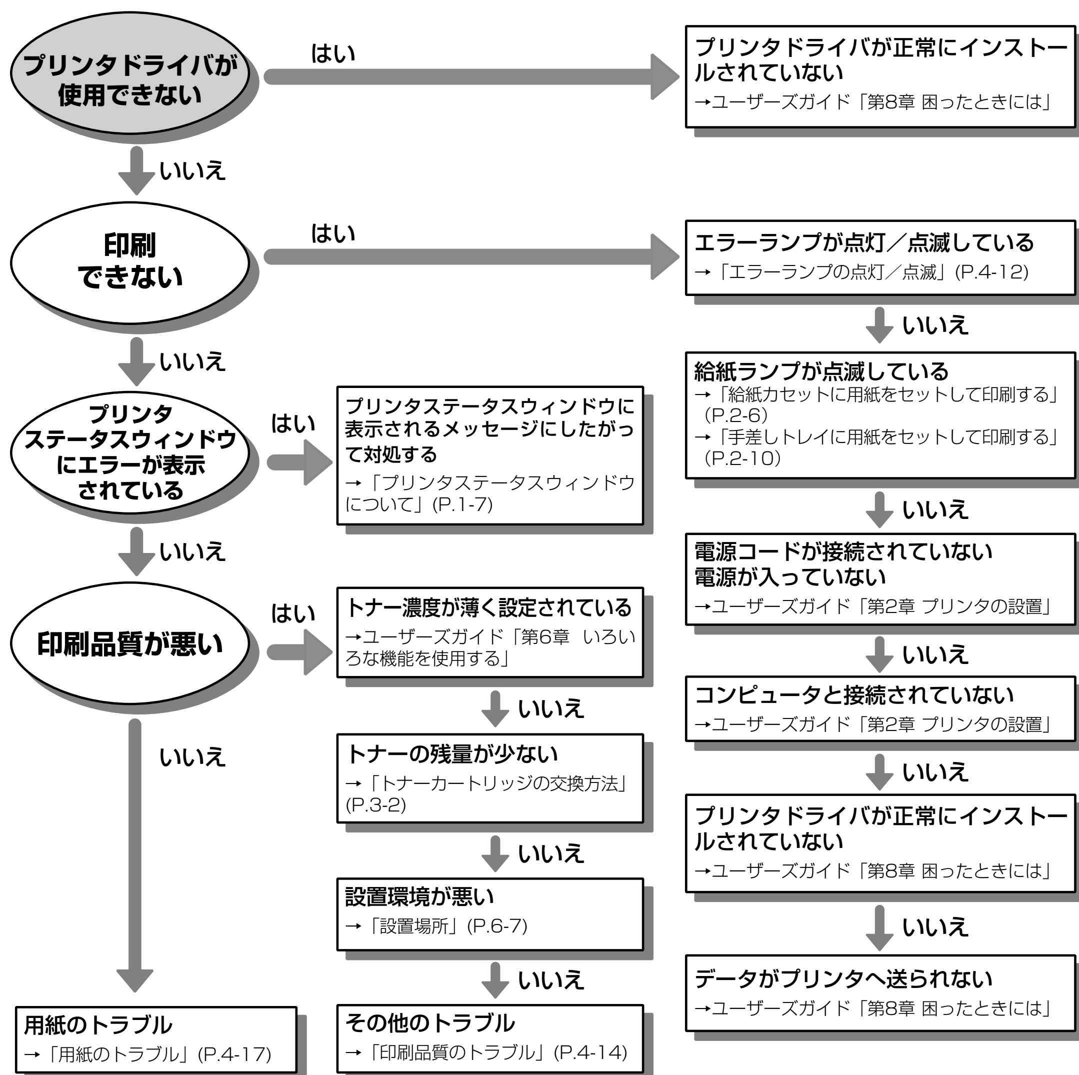
メンテナンス

第 4 章

トラブルの対処法

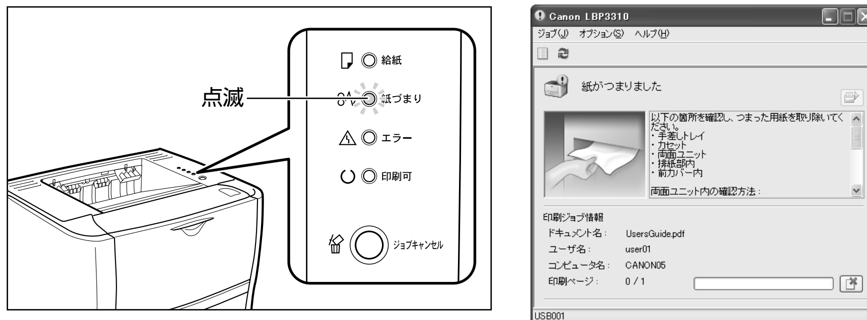
トラブル解決マップ

本プリンタを使用中に異常が発生したときは、次の手順にしたがってチェックしてください。



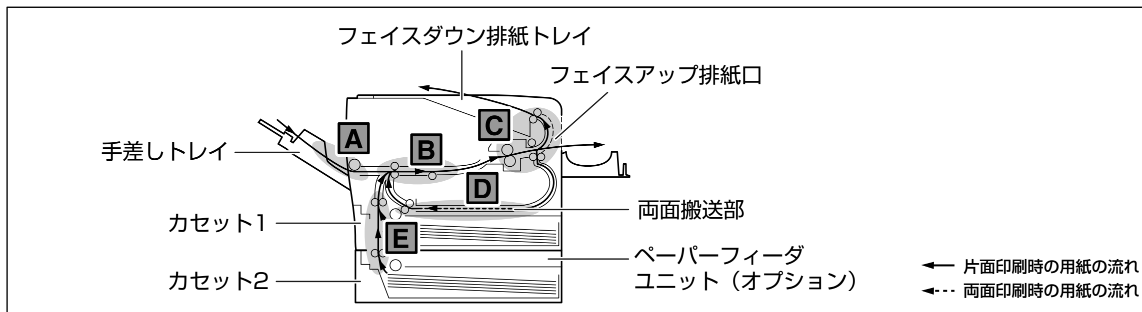
紙づまりが起こったときには

印刷中に紙づまりが起こると、紙づまりランプ（オレンジ色）が点滅し、プリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。



紙づまりの位置

プリンタステータスウィンドウに表示されているメッセージは、紙づまりが起きた場所を示しており、次の種類があります。



紙づまり位置		紙づまり位置を示すマーク *	メッセージ
A	手差しトレイ		手差しトレイ
B	前カバー内部		前カバー内
C	排紙部		排紙部内

紙づまり位置		紙づまり位置を示すマーク *	メッセージ
D	両面搬送部		両面ユニット
E	カセット 1、カセット 2		カセット

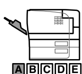
* 「紙づまりの除去手順」（→ P.4-4）では、このマークを各手順の左側に付けており、各手順に記載されている操作が必要な紙づまり位置を表しています。

紙づまりの除去手順

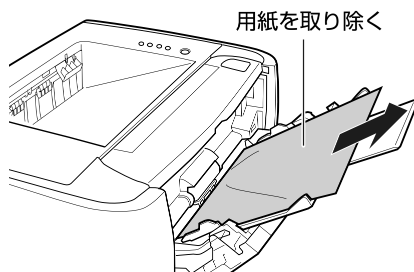
次の手順にしたがって、つまっている用紙を取り除きます。

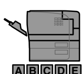
Point

つまっている用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでください。

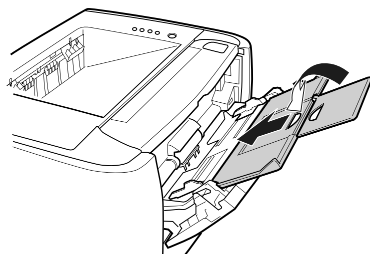


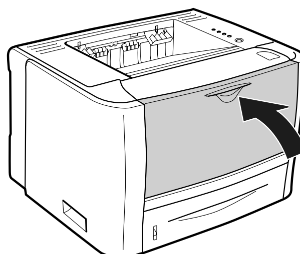
1 手差しトレイにつまっている用紙を取り除く

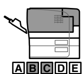




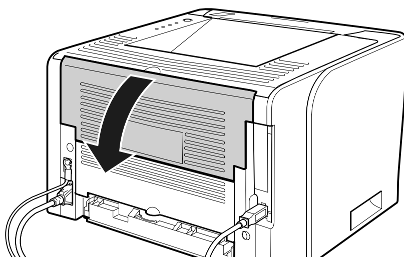
手差しトレイを使用している場合

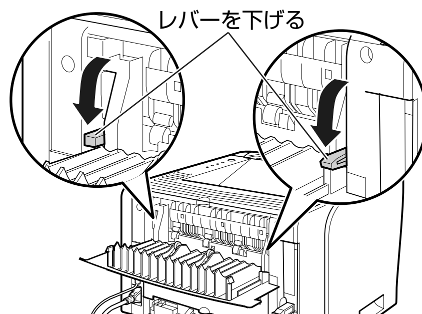






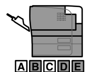
2 定着器の加圧解除レバーを下げる



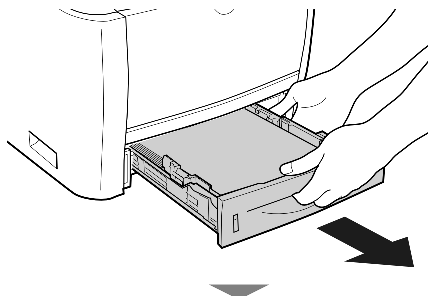


ここで用紙が見えていても、取り除かないで手順 3 に進んでください。

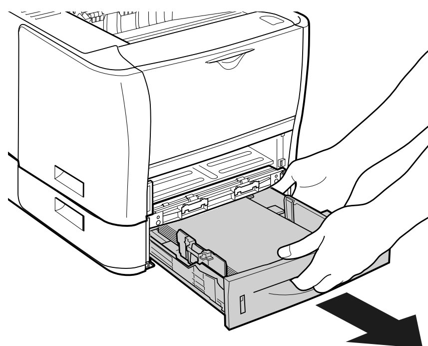
トラブルの対処法



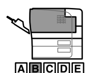
③ 給紙カセットを引き出す



ペーパーフィーダを装着している場合

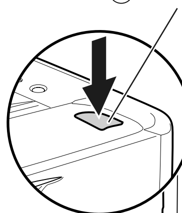


ここで用紙が見えていても、取り除かないで手順 4 に進んでください。

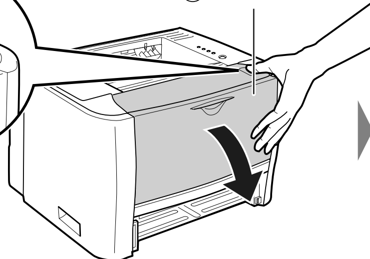


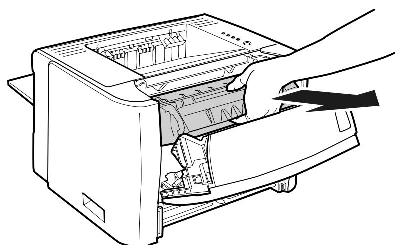
④ トナーカートリッジを取り出す

① ボタンを押す



② ゆっくり開ける

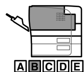




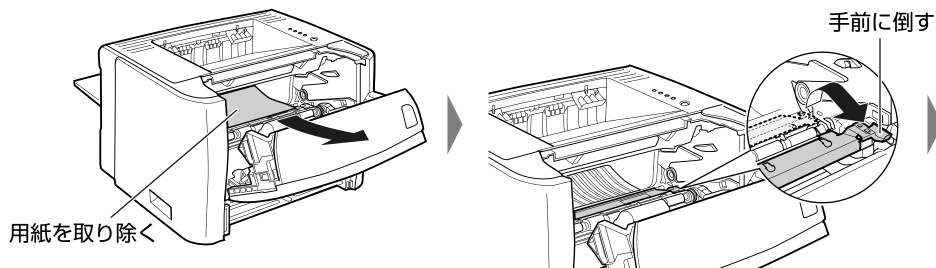
Point

取り出したトナーカートリッジは、すみやかにトナーカートリッジを梱包してあった保護袋に入れるか、厚い布で包んでください。

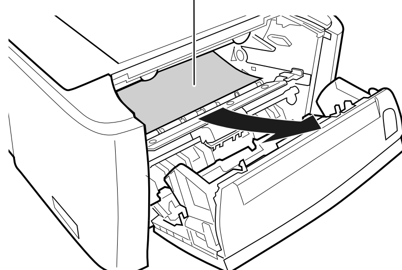
トラブルの対処法



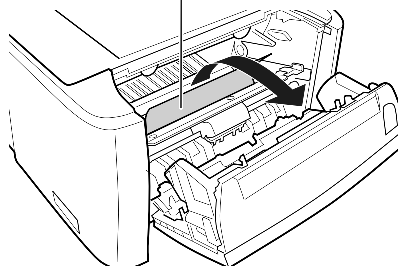
5 前カバー内につまっている用紙を取り除く



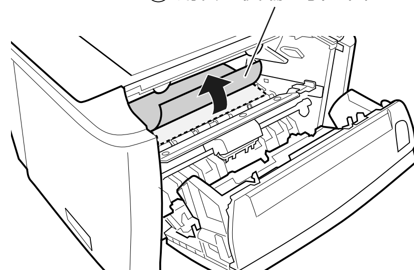
■用紙の後端が見える場合

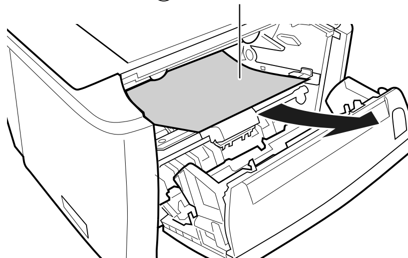


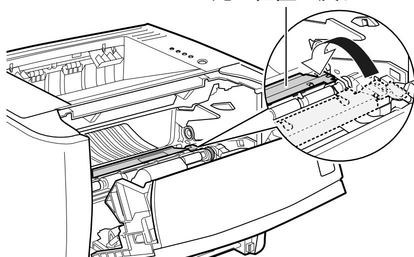
■用紙の先端が見える場合

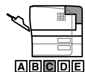


■用紙の後端も先端も見えない場合



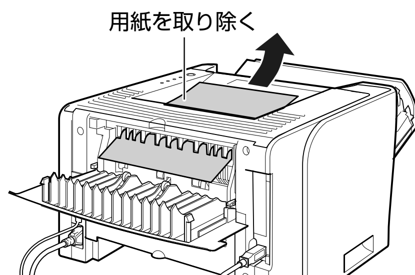




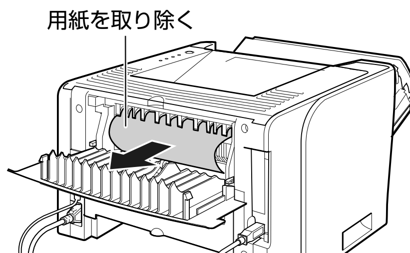


6 つまっている用紙を取り除く

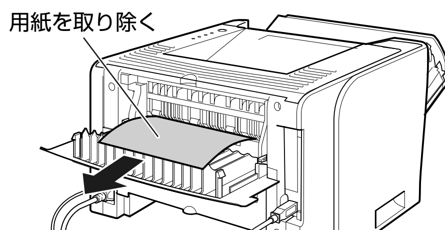
■用紙の先端が排紙されている場合



■用紙の後端も先端も見えない場合

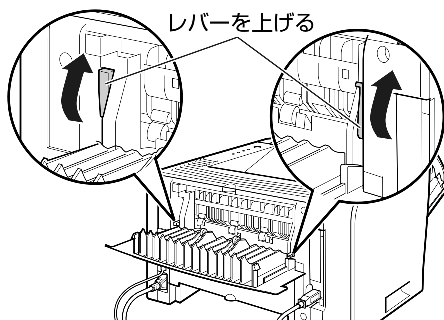


■用紙の先端のみが見える場合

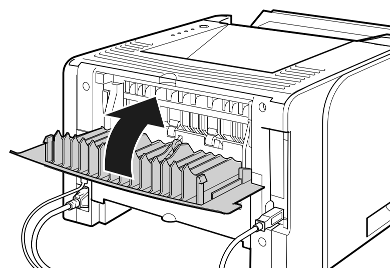




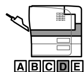
7 排紙切り替えカバーを閉める



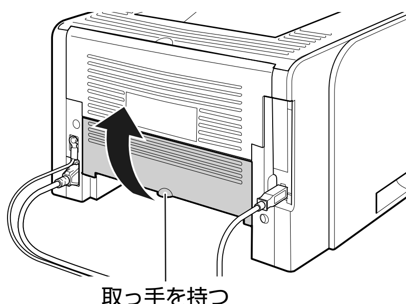


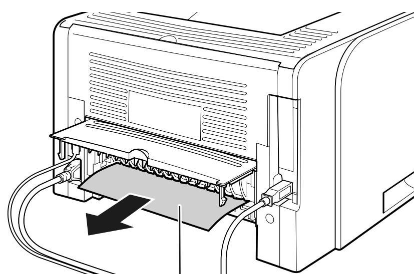


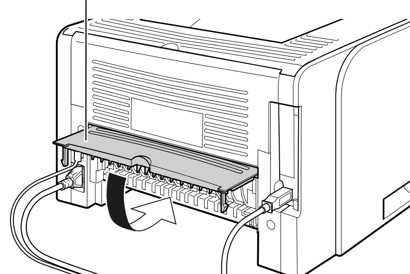
トラブルの対処法

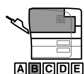


8 両面ユニットにつまっている用紙を取り除く

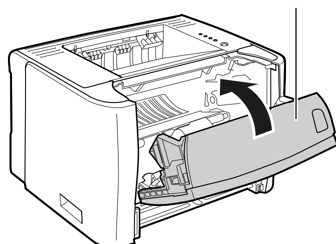


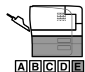




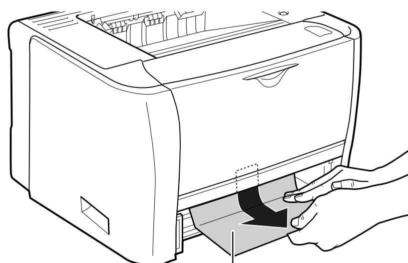


9 前カバーを閉める

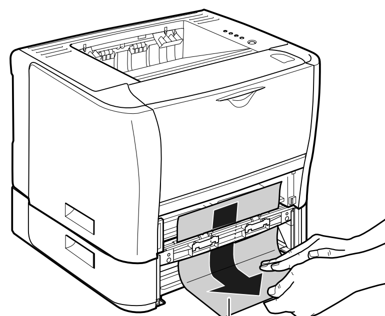




⑩ つまっている用紙を取り除く

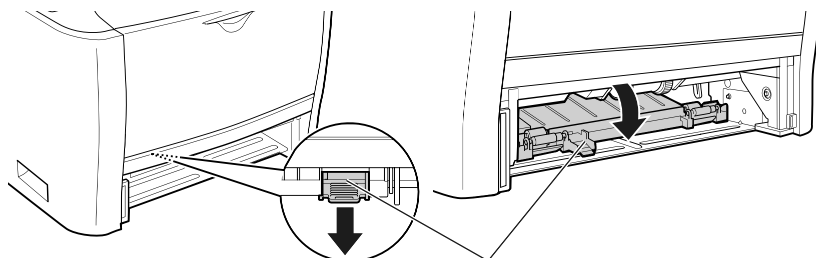


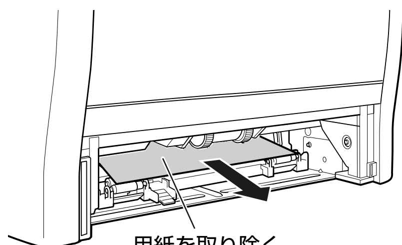
ペーパーフィーダを装着している場合

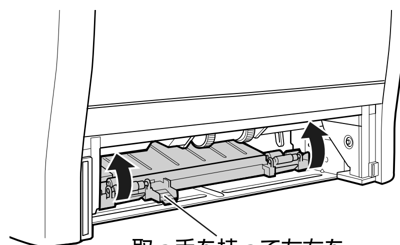




⑪ 両面搬送ガイドにつまっている用紙を取り除く



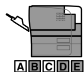




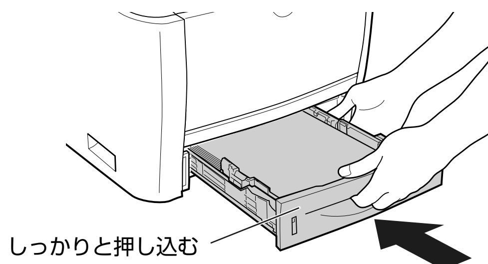
Check!

両面搬送ガイドが完全に閉まっているかどうかを、必ず確認してください。両面搬送ガイドが完全に閉まっていないと、用紙が正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

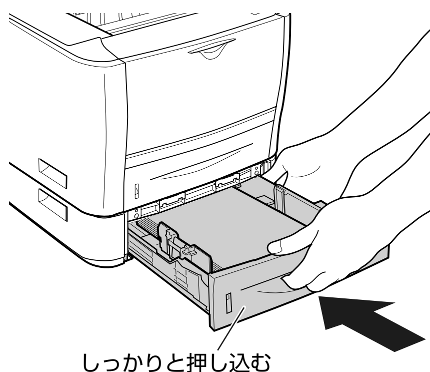
トラブルの対処法



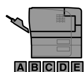
12 給紙カセットをプリンタにセットする



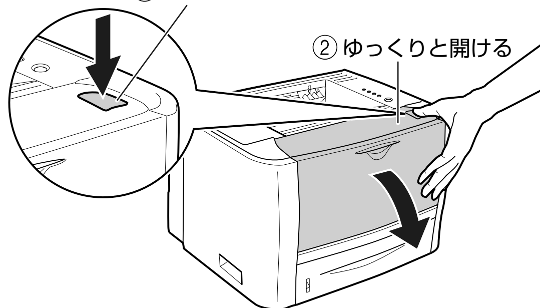
ペーパーフィーダを装着している場合

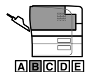


トラブルの対処法



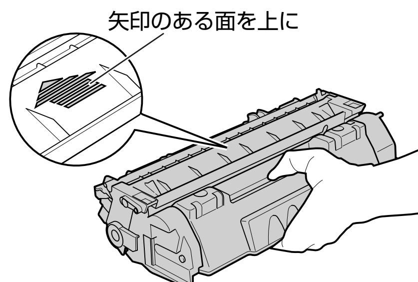
13 前カバーを開ける

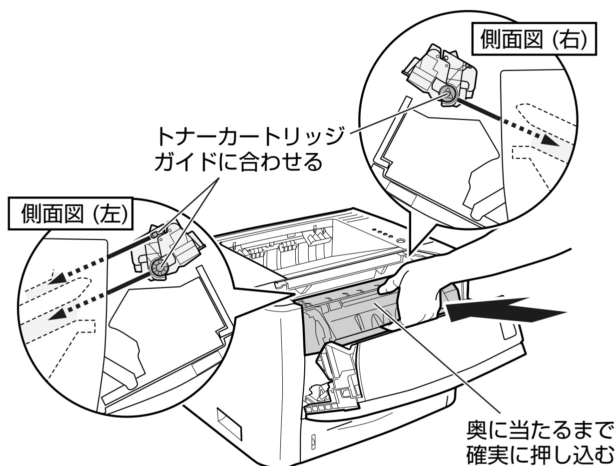


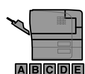


14 トナーカートリッジを取り付ける

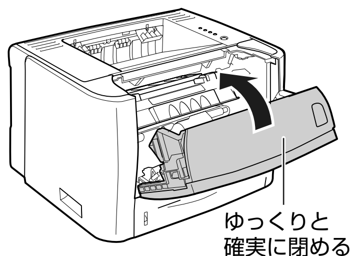
トナーカートリッジを、保護袋や厚い布から取り出す







15 前カバーを閉める



Point

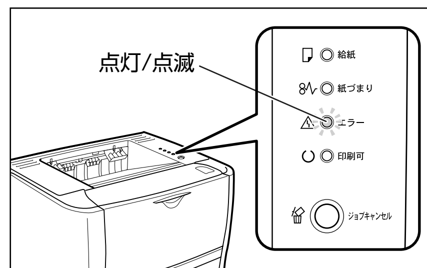
前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。

エラーランプの点灯／点滅

プリンタに何らかのトラブルが起こると、エラーランプ（オレンジ色）が点灯または点滅します。エラーランプの状態に合わせた処置を行ってください。

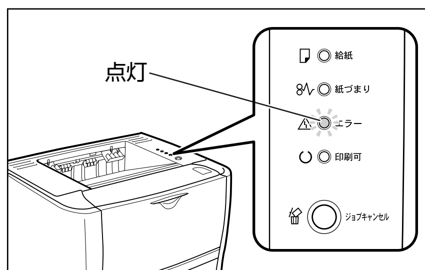
● **点灯している場合：****「エラーランプの点灯（サービスエラーと表示されている）」（→ P.4-12）**

● **点滅している場合：****「エラーランプの点滅」（→ P.4-13）**



エラーランプの点灯（サービスエラーと表示されている）

プリンタに何らかの異常が起こり、正常に動かなくなったときは、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）が点灯し、プリンタステータスウィンドウに次のようなサービスエラーが表示されます。



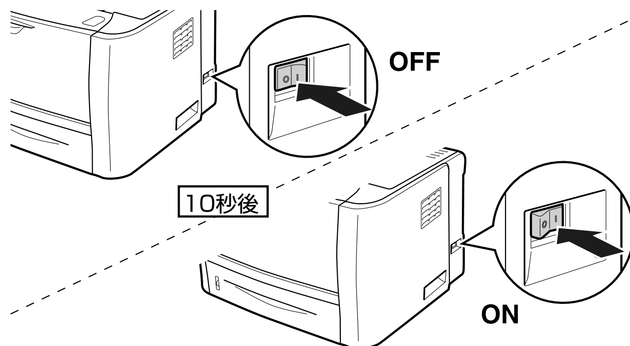


サービスエラーが表示されたら、次の手順で電源を入れなおしてください。メッセージが消えることがあります。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

1 電源を入れなおす

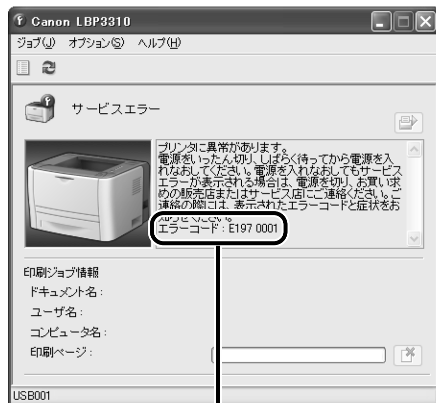
電源をいったん切り、10 秒以上待ってから電源を入れなおしてください。



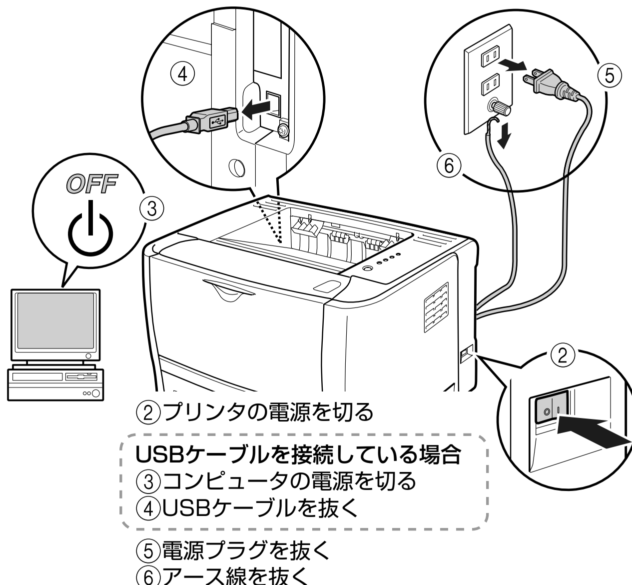
メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。

再度メッセージが表示された場合は、手順 2 に進んでください。

② お買い求めの販売店にご連絡



①書きとめる



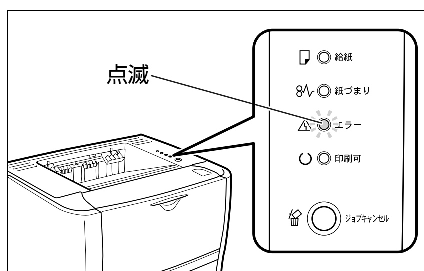
お買い求めの販売店にご連絡

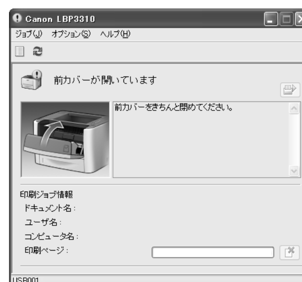
ご連絡の際には、症状および書きとめたエラーコードをお知らせください。

不明な点がありましたら、「お客様相談センター」（裏表紙）にお問い合わせください。

エラーランプの点滅

プリンタに何らかのエラーが起こり、処置が必要になった場合は、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）が点滅し、プリンタステータスウィンドウに次のようなエラーメッセージが表示されます。





エラーメッセージが表示されたら、プリンタステータスウィンドウの表示にしたがって、対処してください。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

正しく印刷できないときには

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、症状に応じて次のような処置をします。

印刷を行う前に、アプリケーションソフトの印刷プレビュー機能で、印刷データが画面に正常に表示されているかを確認してください。印刷プレビューの表示方法は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

印刷品質のトラブル

症状	原因	処置
白いすじが入る	トナーが残り少なくなっている	トナーカートリッジを取り出して、ゆっくり５～６回振ってトナーをならしてからセットしなおします。 それでも同じ症状がでるときは、トナーカートリッジを新品に交換してください。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	トナーカートリッジを新品に交換してください。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）
部分的に白く抜ける	適切な用紙を使用していない	本プリンタで使用できる用紙に交換してください。（→用紙について：P.2-2）
	用紙の保管状態が悪く、吸湿している	未開封の新しい用紙に交換してください。（→用紙について：P.2-2）
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	トナーカートリッジを新品に交換してください。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）
印字が全体的にうすい	［トナー濃度］の設定が適当でない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［詳細］をクリックする 3.［トナー濃度］を［濃く］の方へドラッグする
	［ドラフトモード］が有効になっている	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［詳細］をクリックする 3.［ドラフトモード］のチェックマークを消す
印字が全体的に黒ずむ	［トナー濃度］の設定が適当でない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［詳細］をクリックする 3.［トナー濃度］を［薄く］の方へドラッグする
	プリンタが直射日光または強い光が当たる場所に設置されている	プリンタを直射日光または強い光が当たらない場所に移動してください。または、強い光を出す光源をプリンタから離してください。

症状	原因	処置
印字ムラが出る	トナーが残り少なくなっている	トナーカートリッジを取り出して、ゆっくり5～6回振ってトナーをならしてからセットしなおします。 それでも同じ症状がでるときは、トナーカートリッジを新品に交換してください。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）
	用紙が湿っている、あるいは乾燥している	未開封の新しい用紙に交換してください。（→用紙について：P.2-2）
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	トナーカートリッジを新品に交換してください。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）
印刷した用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着する	定着ローラが汚れている	定着ローラを清掃してください。（→定着ローラの清掃：P.3-8）
ページの一部が印刷されない	拡大／縮小率の設定が適当でない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［ページ設定］ページを表示する 2.［倍率を指定する］のチェックマークを消す チェックマークを消すと、［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］に応じて拡大／縮小率が自動的に設定されます。
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［ページ設定］ページを表示する 2.［倍率を指定する］のチェックマークを付け、使用する用紙サイズに適した倍率を設定する
	用紙をセットする位置が合っていない	用紙を正しくセットしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-6、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-10）
	余白なしで、用紙いっぱいのデータを印刷した	本プリンタの有効印字領域は用紙の周囲 5mm（封筒は 10mm（右余白は 7.6mm））の範囲を除いた領域です。データの周囲に余白を取ってください。
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［仕上げ］ページを表示する 2.［仕上げ詳細］をクリックする 3.［用紙の左上を原点として印字する］にチェックマークを付ける
印字位置がずれてしまう	［とじしろ］が設定されている	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［仕上げ］ページを表示する 2.［とじしろ］をクリックする 3.［とじしろ］の設定を「0」にする
	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が適当でない	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定してください。（→アプリケーションソフトの取扱説明書）
ページの途中から次ページに分かれて印刷される	アプリケーションソフトの「行間」や「1 ページの行数」の設定が合っていない	ページに収まるように、アプリケーションソフトの印刷指定で「行間」や「1 ページの行数」を変更してから印刷しなおします。（→アプリケーションソフトの取扱説明書）

症状	原因	処置
用紙が真っ白で何も印刷されない	シーリングテープを引き抜かずにトナーカートリッジをセットした	トナーカートリッジを取り出して、シーリングテープを抜き取ってセットしなおしてください。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）
	用紙が重なって送られた	用紙をよく揃えてからセットしなおしてください。OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙の場合は、よくさばいてセットしなおしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-6、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-10）
用紙全面が真っ黒に印刷される	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	トナーカートリッジを新品に交換してください。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）
定着性が悪い	適切な用紙を使用していない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→用紙について：P.2-2）
	郵便はがきを使用している	プリンタドライバで次の操作を行います。 1. ［仕上げ］ページを表示する 2. ［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする 3. ［はがき定着補正］の設定を［レベル 1］に設定する ［レベル 1］に設定しても問題が解決しない場合は、［レベル 2］に設定する ［レベル 2］に設定しても問題が解決しない場合は、［レベル 3］に設定する
	［用紙タイプ］の設定が適切でない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1. ［給紙］ページを表示する 2. ［用紙タイプ］の設定を適切な値にする
	プリンタ内部でトラブルが発生している	プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったん切り、10 秒以上待ってから電源を入れなおしてください。メッセージが消えることがあります。
		上記の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
カラーの線や文字がかすれる	細い線や文字を使用している	プリンタドライバで次の操作を行います。 1. ［印刷品質］ページを表示する 2. ［詳細］をクリックする 3. ［色付きの文字や細線を黒ベタで印刷する］にチェックマークを付ける
カラーの文字がぼけて見える	カラーの文字に太いフォントを使用している	細めのフォントを使用して、印刷しなおします。
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1. ［印刷品質］ページを表示する 2. ［グレーの設定を行う］にチェックマークを付け、［グレー設定］をクリックする 3. ［マッチング］ページを表示する 4. ［マッチング方法］を［モニタの色に合わせる］に設定する

症状	原因	処置
印刷した用紙にすじ状の汚れが付着する	トナーカートリッジを交換した、または印刷を長期間行わなかった	プリンタドライバで次の操作を行います。 1. ［仕上げ］ページを表示する 2. ［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする 3. ［特殊印字モード B］の設定を［モード 1］に設定する ［モード 1］に設定しても問題が解決しない場合は、［モード 2］に設定する ［モード 2］に設定しても問題が解決しない場合は、［モード 3］に設定する
	用紙の種類や使用環境によっては、すじ状の汚れが付着することがある	未開封の新しい用紙に交換してください。（→用紙について：P.2-2）
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1. ［仕上げ］ページを表示する 2. ［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする 3. ［特殊印字モード A］の設定を［モード 2］に設定する ［モード 2］に設定しても問題が解決しない場合は、［モード 3］に設定する ［モード 3］に設定しても問題が解決しない場合は、［モード 4］に設定する
印刷した用紙の裏が汚れる	セットされている用紙サイズよりも大きなサイズの印刷データを送った	印刷データがセットされている用紙サイズに合っているか確認してください。

用紙のトラブル

症状	原因	処置
用紙にしわがよる	給紙カセットや手差しトレイに用紙を斜めにセットした	給紙カセットや手差しトレイにまっすぐに用紙をセットしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-6、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-10）
	用紙が吸湿している	未開封の新しい用紙と交換してください。
用紙がカールする	用紙の保管状態が悪く、吸湿している	新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）
	適切な用紙を使用していない	本プリンタで使用できる用紙に交換してください。（→用紙について：P.2-2）
	薄手の用紙を使用している	プリンタドライバで次の操作を行います。 1. ［給紙］ページを表示する 2. ［用紙タイプ］を［普通紙 L］にする
	カールしやすい用紙をフェイスダウン排紙トレイに排紙している	カールしやすい OHP フィルムやラベル用紙、はがき、封筒などに印刷するときは、フェイスアップ排紙口に切り替えます。（→用紙について：P.2-2）
印刷した OHP フィルムに白い粉がつく	OHP フィルム以外の用紙を連続して印刷したあとに、OHP フィルムを印刷すると、紙粉が付着して排紙される場合がある	やわらかい布で紙粉をこすり、取り除いてください。

データがプリンタへ送られないときには

プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

■ プリンタの電源に問題がある

原因	処置
プリンタの電源が入っていない	プリンタの電源を入れます。（→ユーザーズガイド「第 2 章 プリンタの設置」）
電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
延長コードを使用したり、タコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい同じタイプの電源コードを購入の上、交換してください。

■ USB ケーブルの接続に問題がある

原因	処置
USB ケーブルが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがUSBケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
USB ケーブルが合っていない	本プリンタの USB インタフェース環境に合った USB ケーブルを使用してください。USB インタフェース環境は、USB 2.0 Hi-Speed、USB Full-Speed（USB1.1 相当）です。 また、USB ケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。 HI-SPEED CERTIFIED USB ™

トラブルの対処法

■ 使用するポートに問題がある

原因	処置
使用するポートが正しく選択されていない	次の操作を行ってください。 1.［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。 Windows 2000 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 Windows XP Professional　Windows Server 2003 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 Windows XP Home Edition ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。 Windows Vista ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。 2.本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。 3.［ポート］ページを表示して①、使用するポートが正しく選択されているか確認します②。 ・**正しいポートが選択されていない場合** 正しいポートを選択して、［OK］をクリックします。 ・**使用するポートがない場合** プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。（→ユーザーズガイド「第 4 章 印刷環境を設定するには」）

トラブルの対処法

■ 双方向通信に問題がある

原因	処置
双方向通信が有効になっていない	次の操作を行ってください。 1. 双方向通信を有効にする 2. コンピュータを再起動する 3. プリンタを再起動（電源をいったん切り、10 秒以上待ってから入れる）する 双方向通信は、次の手順で設定します。 1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。 Windows 2000 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 Windows XP Professional Windows Server 2003 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 Windows XP Home Edition ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。 Windows Vista ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。 2. 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。 3. ［ポート］ページを表示して、［双方向サポートを有効にする］にチェックマークを付けます。

プリンタの共有機能を使用している場合

プリンタの共有機能を使用している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

■ プリンタの電源に問題がある

原因	処置
プリンタの電源が入っていない	プリンタの電源を入れます。（→ユーザーズガイド「第 2 章 プリンタの設置」）
電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
延長コードを使用したり、タコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい同じタイプの電源コードを購入の上、交換してください。

■ インタフェースケーブルの接続に問題がある

原因	処置
インタフェースケーブルが正しく接続されていない	プリンタとプリントサーバ、プリントサーバとクライアントのコンピュータがインタフェースケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
USB ケーブルが合っていない	プリンタに USB ケーブルを接続する場合は、本プリンタの USB インタフェース環境に合った USB ケーブルを使用してください。USB インタフェース環境は、USB 2.0 Hi-Speed、USB Full-Speed（USB1.1 相当）です。 また、USB ケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。

■ プリントサーバに問題がある

原因	処置
プリントサーバの電源が入っていない	プリントサーバの電源を入れてください。
プリントサーバがネットワークに正しく接続されていない	プリントサーバとネットワークがLAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
	プリントサーバのネットワーク設定が正しいか確認してください。
プリントサーバが 64 ビット版の Windows Vista の場合に、追加ドライバ（代替ドライバ）が正しく更新されていない	追加ドライバ（代替ドライバ）を更新（アップデート）するときは、次の操作を行います。 1. プリントサーバで使用しているプリンタドライバをアンインストールする（→ユーザーズガイド「第 4 章 印刷環境を設定するには」） 2. プリントサーバに新しいプリンタドライバをインストールする（→ユーザーズガイド「第 4 章 印刷環境を設定するには」） 3.「プリントサーバの設定」（→ユーザーズガイド「第 4 章 印刷環境を設定するには」）を参照して再度追加ドライバをインストールしなおす お使いの Windows Vista が、64 ビット版かどうかがわからない場合は、「Windows Vista のプロセッサバージョンを確認する」（→ユーザーズガイド「第 10 章付録」）を参照してください。

■ プリントサーバへのネットワークのパスに問題がある

原因	処置
プリンタドライバのインストール時にネットワークのパスを間違って指定している	[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからインストールする場合に、「¥」を使用して直接ネットワークのパスを指定するときは、「¥¥ プリントサーバ名（プリントサーバのコンピュータ名）¥ プリンタ名」で正しく指定します。
プリントサーバへのネットワークのパスが変更された	ネットワーク管理者へお問い合わせください。

プリンタとコンピュータを LAN ケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを LAN ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

■ プリンタの電源に問題がある

原因	処置
プリンタの電源が入っていない	プリンタの電源を入れてください。
電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
延長コードを使用したり、タコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい同じタイプの電源コードを購入の上、交換してください。

■ LAN ケーブルの接続に問題がある

原因	処置
LAN ケーブルが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがLAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。

■ ネットワークボードに問題がある

原因	処置
ネットワークボードが正しく接続されていない	ネットワークボードが、プリンタに正しく取り付けられていることを確認してください。（→ネットワークボード：P.5-6） ネットワークボードの ERR ランプが点灯 / 点滅しているときや、すべてのランプが消灯しているときは、「その他のトラブル」（→ P.4-25）を参照して、処置を行ってください。
ユニキャスト通信モードになっている	通常のモード（ブロードキャス通信モード）に戻します。詳しくは、ネットワークガイド／本編「第 5 章 付録」を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

■ 使用するポートに問題がある

原因	処置
使用するポートが正しく選択されていない	次の操作を行ってください。 1.［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。 Windows 2000 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 Windows XP Professional　Windows Server 2003 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 Windows XP Home Edition ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。 Windows Vista ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。 2.本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。 3.［ポート］ページを表示して①、使用するポートが正しく選択されているか確認します②。 ・**正しいポートが選択されていない場合** 正しいポートを選択して、［OK］をクリックします。 ・**使用するポートがない場合** プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。（→ユーザーズガイド「第４章 印刷環境を設定するには」）
IP アドレスを変更した	IP アドレスを変更した場合は、ネットワークガイド／本編「第５章 付録」を参照してポートを設定しなおしてください。
Windows Vista の場合に、「手動セットアップ」で作成した標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用している	Windows Vista の場合は、「手動セットアップ」で作成した標準 TCP/IP ポート＊では印刷することはできませんので、プリンタドライバをアンインストールしたあと、「自動セットアップ」を行ってください（→ネットワークガイド／本編「第２章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」） ＊「自動セットアップ」するときに作成された標準 TCP/IP ポート以外のもの

トラブルの対処法

■ IP アドレスに問題がある

原因	処置
IP アドレスが正しく設定されていない	IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。 確認方法として、次の操作を行ってください。 1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。 Windows 2000 ［スタート］メニューから［プログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 Windows XP　Windows Server 2003　Windows Vista ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 2.「ping ＜プリンタの IP アドレス＞」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。 ・入力例：ping 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。 ・Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss), 次のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss), 4.「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。
	DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARP が動作していることを確認してください。（→ネットワークガイド／本編「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）

■ 印刷を行うコンピュータに問題がある

原因	処置
プリンタが通常使うプリンタとして設定されていない	プリンタを通常使うプリンタとして設定してください。
プリンタドライバが正常にインストールされていない	次の操作を行います。 1. ネットワークステータスプリントを印刷する（→ネットワークガイド／本編「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」） ・印刷された場合：　プリンタドライバは正常にインストールされています。 ・印刷されなかった場合：　引き続き次の操作を行ってください。 2. プリンタドライバをアンインストールする（→ネットワークガイド／本編「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」） 3. プリンタドライバをインストールしなおす（→ネットワークガイド／本編「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）
TCP/IP プロトコルが動作していない	TCP/IP プロトコルが動作しているか確認してください。
印刷できるユーザが制限されている	リモート UI の［IP アドレス範囲設定］にある［TCP/IP 印刷を制限する］の設定内容を確認してください。（→ネットワークガイド／本編「第 3 章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」）

その他のトラブル

症状	原因	処置
LBP3310が正常に動作しない	LBP3310が通常使うプリンタとして設定されていない	通常使うプリンタとして設定してください。
	プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性がある	ユーザーズガイド「第8章 困ったときには」を参照してください。
印刷終了後、次の印刷が開始するまでに時間がかかる	印刷品質を保つため、定着器の冷却を行っている（特に幅の狭い用紙の印刷終了後）	そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。定着器の冷却が終わると、印刷が開始されます。
CD-ROM Setupが自動的に表示されない（Windows Vistaのみ）	CD-ROM Setupを自動的に表示する設定になっていない	次の操作を行います。 1.［コントロールパネル］から［CDまたは他のメディアの自動再生］をクリックする 2.［すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う］にチェックマークを付ける 3.［ソフトウェアとゲーム］を［プログラムのインストール / 実行］に設定してください。
プリンタステータスウィンドウに「用紙が指定と異なります」が表示される	次の表のようにセットされている用紙サイズや設定が異なる	メッセージが表示された場合は、次の操作を行います。 **・Bで設定した用紙サイズに印刷する場合** ・給紙カセットから印刷するとき： 正しい用紙をセットしなおして、Cの設定を正しい用紙サイズに設定する ・手差しトレイから印刷するとき： 正しい用紙をセットしなおす **・現在セットされている用紙に印刷する場合** ・プリンタステータスウィンドウの［ ］（エラー復帰）をクリックする

• 給紙カセットから印刷する場合の例：

A. セットした用紙サイズ	B.［出力用紙サイズ］*[1]	C.［用紙サイズの登録］*[2]	プリンタの動作
A5	A4	A5	BとCの設定が異なっているため、メッセージが表示され、印刷を一時停止します。
A4	A4	A5	

*[1]　［ページ設定］ページにある設定

*[2]　プリンタステータスウィンドウの［カセット設定］ダイアログボックスにある設定

• 手差しトレイから印刷する場合の例：

A. セットした用紙サイズ	B.［出力用紙サイズ］*	C. 直前に印刷したジョブの［出力用紙サイズ］*の設定	プリンタの動作
A4	A4	A5	BとCの設定が異なっているため、メッセージが表示され、印刷を一時停止します。
A5	A4	A5	

*　［ページ設定］ページにある設定

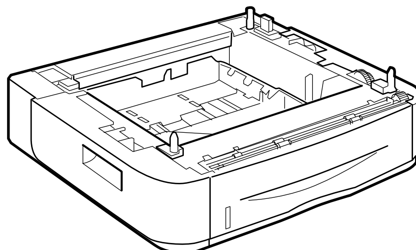
症状	原因	処置
ネットワークボードのランプがすべて消灯している	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	LAN ケーブルを一度取り外し、接続しなおします。
		他の LAN ケーブルに交換し、接続しなおします。
	ハブの UP-LINK（カスケード）ポートに接続している	ハブの“X”マークのあるポートに接続しなおします。
		ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は、“X”側に切り替えます。
	クロスタイプの LAN ケーブルを使っている	ストレートタイプの LAN ケーブルと交換します。
		クロスタイプの LAN ケーブルをハブの UP-LINK（カスケード）ポートに接続します。ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は“=”側にします。
	ハブと通信できない	ハブの電源が入っていることを確認します。
		接続したハブの通信速度に合わせてプリンタのネットワークボードのディップスイッチを設定します。（→ネットワークガイド／本編「第 5 章 付録」）
		ハブを交換します。
	ネットワークボードが正しく取り付けられていない	ネットワークボードを一度取り外して、取り付けなおします。
	ネットワークボードのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に状況を連絡してください。
ネットワークボードの ERR ランプが点灯している	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	LAN ケーブルが正しく取り付けられているか確認してください。
		LAN ケーブルを正常に使えるものと交換し、断線や破損がないか確認してください。
		上記の操作を行っても ERR ランプが点灯するときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
	ネットワークボードが正しく取り付けられていない	ネットワークボードを一度取り外して、取り付けなおします。
ネットワークボードの ERR ランプが 4 回ずつ点滅している	ネットワークボードのディップスイッチ 1 がオンになっている	一度ディップスイッチ 1 をオフにしてください。（→ネットワークガイド／本編「第 5 章 付録」）
ネットワークボードの ERR ランプが点滅し続けている	ネットワークボードのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
突然ネットワークから印刷できなくなった	DHCP サーバの機能を使用している環境でプリンタを使用しているときに、プリンタの電源を入れなおしたため、プリンタの IP アドレスが変更された	ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。 ・DNS 動的更新機能の設定をする（→ネットワークガイド／本編「第3章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」） ・プリンタの起動時に常に同じ IP アドレスを割り当てるように設定する（→ネットワーク管理者）

第 5 章

オプションの設置

ペーパーフィーダ

ペーパーフィーダは、プリンタの底面に取り付けて使用します。

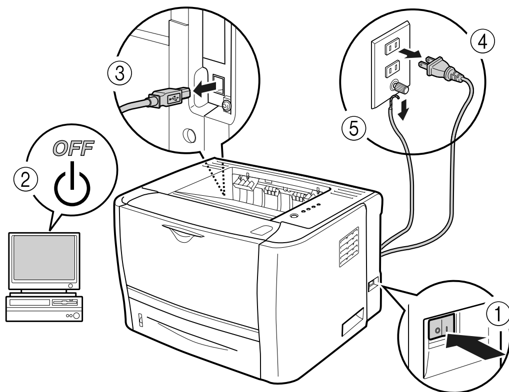


ペーパーフィーダユニットPF-35P

プリンタを移動する

プリンタ設置後に、ペーパーフィーダを取り付けるときは、次の手順でプリンタをいったん適切な場所に移動させます。

1 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルを取り外す



① プリンタの電源を切る

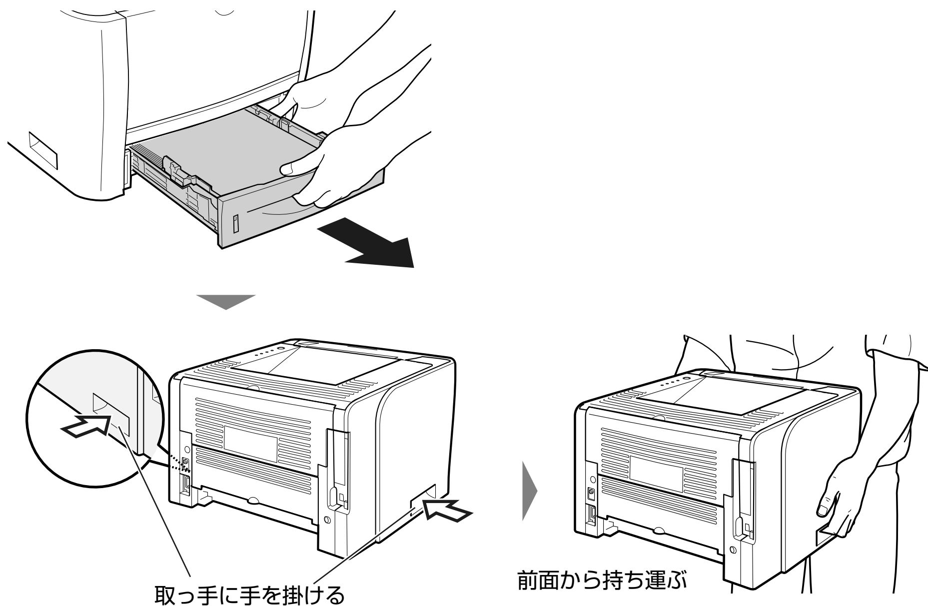
USB ケーブルを接続している場合
② プリンタの電源を切る
③USB ケーブルを抜く

④ 電源プラグを抜く
⑤ アース線を抜く

電源コードとアース線をプリンタから取り外す

LAN ケーブルを接続している場合は、LAN ケーブルをネットワークボードから抜く

② プリンタを設置場所から移動する

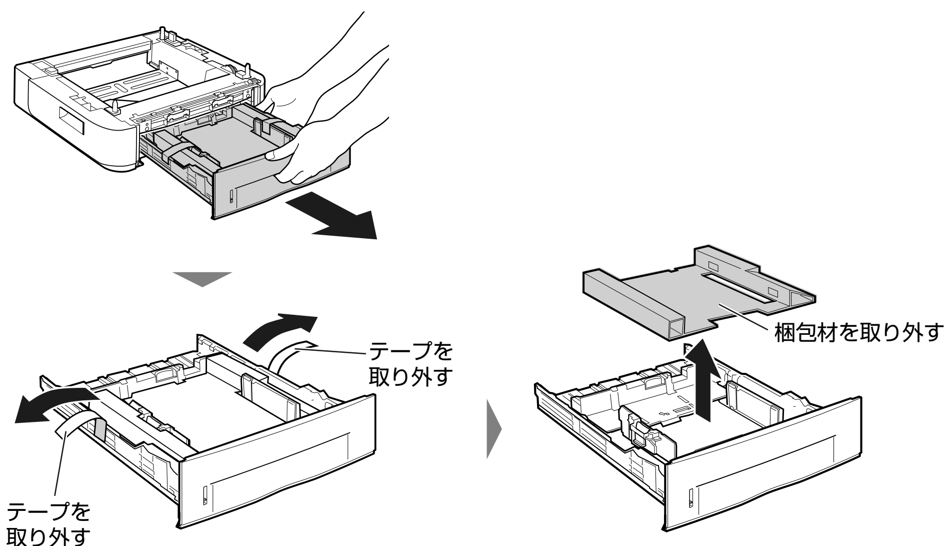


梱包材を取り外して、ペーパーフィーダを取り付ける

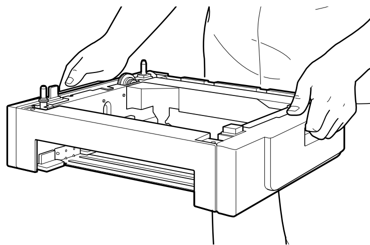
ペーパーフィーダは、プリンタの底面に取り付けます。

* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

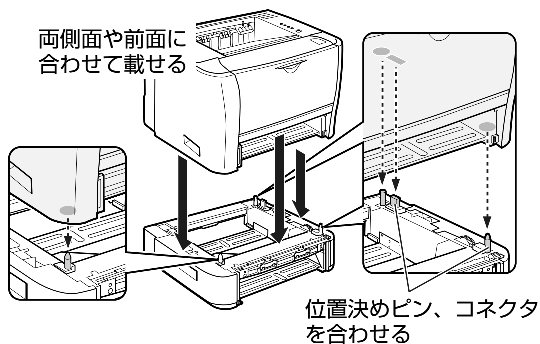
① 梱包材を取り外す



② ペーパーフィーダを設置場所に置く



③ ペーパーフィーダを取り付ける



▶ 給紙カセットをプリンタ、ペーパーフィーダにセットする

④ ケーブルを接続する

必要に応じて、LAN ケーブルをネットワークボードに接続する

▼

電源コードとアース線をプリンタに接続する

▼

アース線を専用のアース線端子に、電源プラグを電源コンセントに接続する

必要に応じて、USB ケーブルをプリンタに接続する

Point

ペーパーフィーダの設置後、はじめて給紙カセットに用紙をセットするときは、必ずプリンタの電源を一度入れてから行ってください。

ペーパーフィーダの情報を設定する

ペーパーフィーダを装着したあとは、次の手順でペーパーフィーダの情報を設定します。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示する

Windows 2000

［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

Windows XP Professional　**Windows Server 2003**

［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。

Windows XP Home Edition

［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。

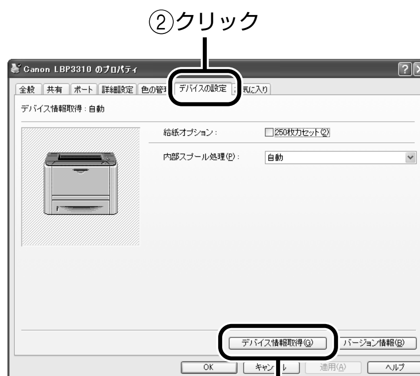
Windows Vista

［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。

2 ペーパーフィーダの情報を設定する



①本プリンタのアイコンを右クリックして、選択



②クリック

③クリック

ペーパーフィーダの情報が自動的に取得されます。

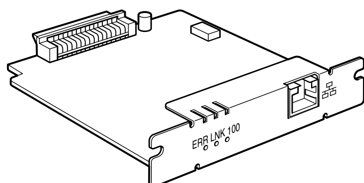
Point

ペーパーフィーダの情報が自動で取得できない場合は、［給紙オプション］の［250 枚カセット］にチェックマークを付けてください。

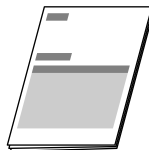
オプションの設置

ネットワークボード

ネットワークボードは、プリンタ背面の拡張ボードスロットへ取り付けます。



ネットワークボード（NB-C2）



ネットワークガイド／
スタート編

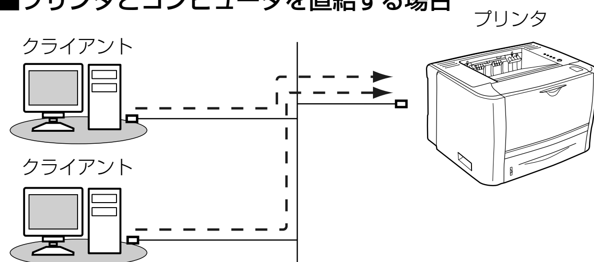


ネジ
（2本）

*　お買い求めになったネットワークボードによっては、CD-ROM が付属している場合があります。

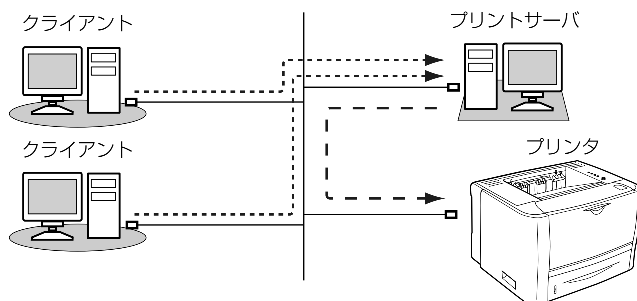
オプションのネットワークボードを装着すると、LBP3310 をネットワーク直結プリンタとしてお使いになることができます。

■プリンタとコンピュータを直結する場合



– – –▶：TCP/IP

■プリントサーバを経由して接続する場合

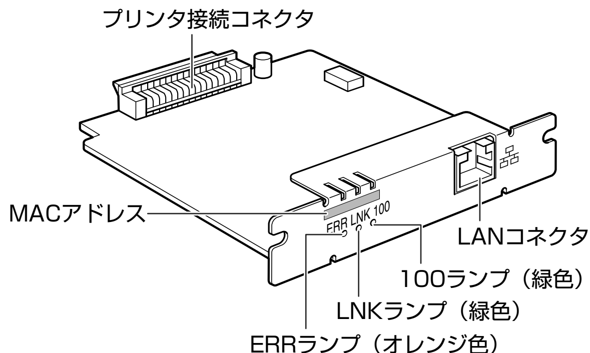


– – –▶：TCP/IP
------▶：使用可能なプロトコル

*　プリントサーバを経由して接続する場合は、次の設定を行う必要があります。

1. プリントサーバへプリンタドライバをインストールする→ネットワークガイド／本編
2. プリントサーバの設定→ユーザーズガイド
3. クライアントへのインストール→ユーザーズガイド

各部の名称と機能



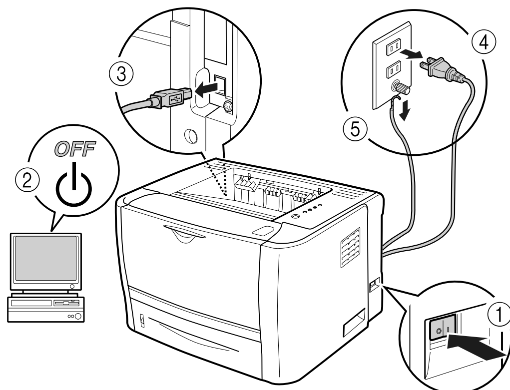
ネットワークボードを取り付ける

ネットワークボードは、次の手順でプリンタの拡張ボードスロットに取り付けます。

Point

ネットワークボードの取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。

1 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルを取り外す



① プリンタの電源を切る

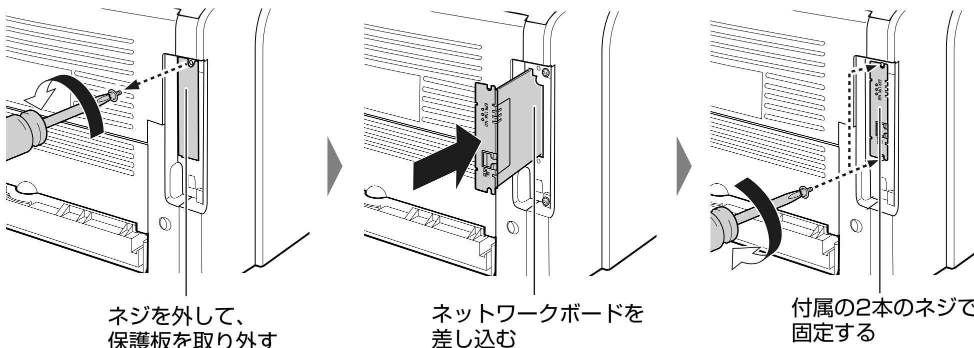
USB ケーブルを接続している場合
② プリンタの電源を切る
③USB ケーブルを抜く

④ 電源プラグを抜く
⑤ アース線を抜く

電源コードとアース線をプリンタから取り外す

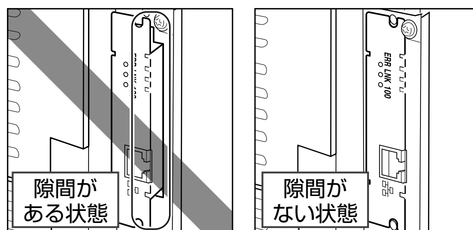
作業用スペースが十分とれない場合は、作業しやすい場所にプリンタを移動する

② ネットワークボードを取り付ける

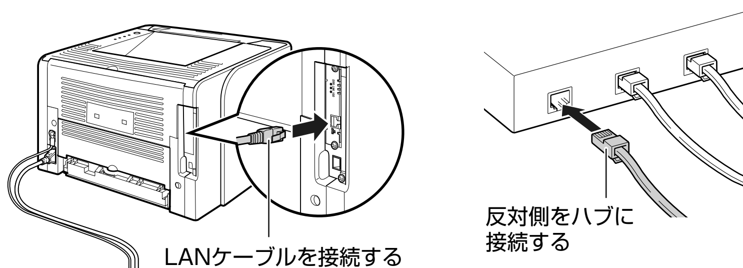


Check!

拡張ボードスロットとネットワークボードのパネル部分の間に隙間ができないように、ネットワークボードをしっかりと確実に押し込んでください。



③ ケーブルを接続する



▼

電源コードとアース線をプリンタに接続する

▼

アース線を専用のアース線端子に、電源プラグを電源コンセントに接続する

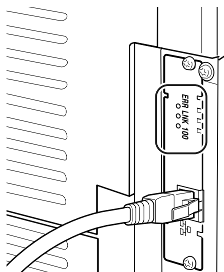
▼

必要に応じて、USB ケーブルをプリンタに接続する

4 動作を確認する

プリンタの電源を入れる

▼



ネットワークボードのランプを確認する

- 10BASE-T の場合：　LNK ランプが点灯していれば正常
- 100BASE-TX の場合：LNK ランプと 100 ランプが点灯していれば正常

正常に動作していない場合

プリンタの電源を切って、次のことを確認してください。

- LAN ケーブルが正しく接続されているか
- ハブが正しく動作しているか
- ネットワークボードが正しく取り付けられているか

Check!

本プリンタに対応するネットワークボードのファームウェアのバージョンは次のとおりです。

プリンタ	ネットワークボードのファームウェアのバージョン
LBP3310	Ver 1.30 以降

ファームウェアのバージョンが 1.30 以降でない場合、正常に動作しないことがあります。ネットワークボードの取り付けとプリンタドライバのインストールが完了したあと、バージョンが 1.30 以降であることを確認してください。

バージョンが 1.30 以降でない場合は、プリンタに付属の CD-ROM 内の「NB-C2_Firmware」フォルダに収められているアップデートファイルを使用して、ネットワークボードのファームウェアを更新してください。

ファームウェアのバージョンの確認方法や更新方法については、「NB-C2_Firmware」フォルダに収められている README ファイルをご覧ください。

なお、ファームウェアのアップデートファイルは、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードすることもできます。

第 6 章

お役立ち情報

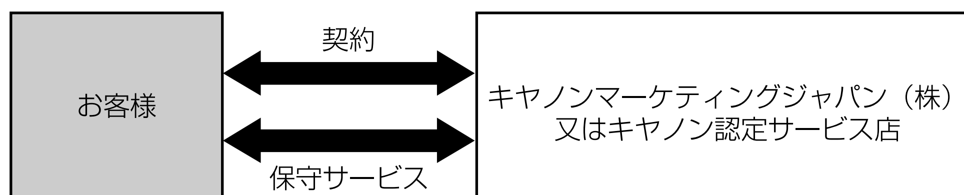
保守サービスのご案内

■ ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくために

このたびはレーザビームプリンタをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくレーザビームプリンタの保守サービスとして、「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」を用意しています。これらはキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持管理等、万全の処置を行います。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申しあげます。

キヤノン保守契約制度とは

キヤノン製品をご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するシステムです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また、一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）



キヤノン保守契約制度のメリット

■ 都度の修理料金は不要

保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。
万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。

■ 保守点検の実施

お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）

お役立ち情報

キヤノンサービスパックとは

キヤノン製品を長期間にわたって、安心してご使用いただくための保守サービスを、お手軽にご購入できるようパッケージ化した新しいタイプのサービス商品です。対象のキヤノン製品をご購入後、3 年間、4 年間、5 年間のタイプを用意しています。（無償修理保証期間を含みます）

キヤノンサービスパックのメリット

■ 簡単登録

従来の保守契約とは違い、面倒な手続きは一切不要。キヤノンサービスパックを購入後、登録カードをご送付いただくだけで手続きは完了します。

■ 電話一本

万一のトラブルが発生したときは、キヤノンサービスコールセンターにお電話にてお客様 ID とトラブルの内容をお知らせいただくだけで、迅速に対応します。

■ 固定料金

キヤノンサービスパックのご購入料金が、期間中のサービス料金に相当します。予期せぬ出費が防げるため、予算計画も立てやすくなります。

キヤノンサービスパックのサービス範囲

故障時の修理・調整：	故障が発生した場合、その修理・調整をおこないます。
修理料：	修理時に発生する訪問料金・技術料・部品代はキヤノンサービスパック料金に含まれます。（消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります）
保守期間：	対象製品購入後、3年間、4年間、5年間です。（保証期間を含みます）

なお、天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルや消耗品代、キヤノン指定の部品代は、「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」ともに対象外となります。

「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」に関するお申し込み、お問合せはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお願いいたします。

キヤノンサービスパックの登録有効期間は、本体ご購入後 90 日以内となります。

補修用性能部品

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、本機製造打ち切り後 7 年間です。

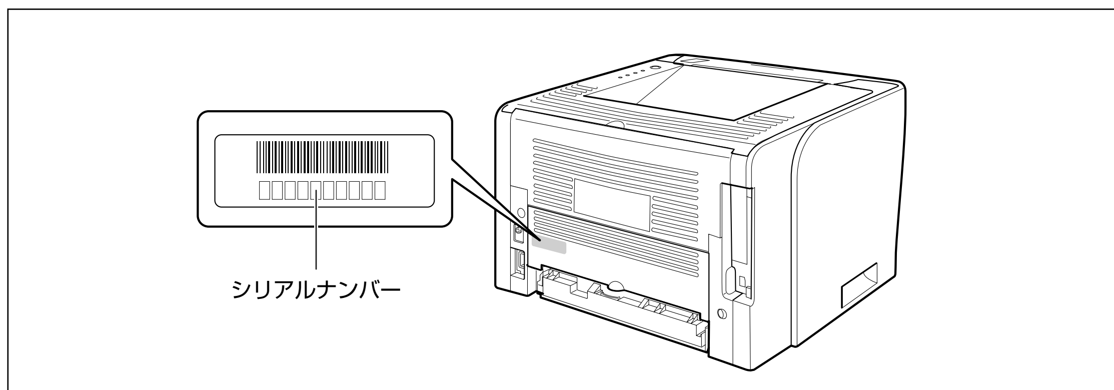
無償保証について

- 本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。
- 無償保証の保守サービスをお受けになるためには、本製品に同梱の保証書が必要です。あらかじめ保証書の記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

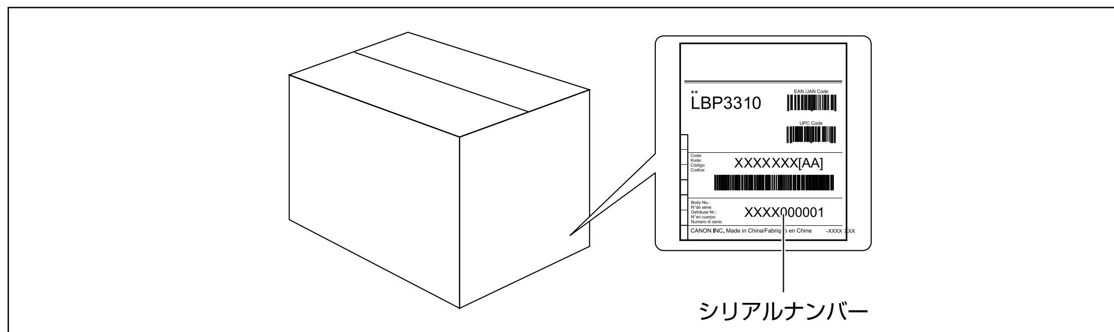
シリアルナンバーの表示位置

本プリンタの保守サービスをお受けになるときは、シリアルナンバー (Serial No.) が必要になります。本プリンタのシリアルナンバーは、下図の位置に表示されています。

■ プリンタ背面



■ 梱包箱外側



ソフトウェアのバージョンアップについて

プリンタドライバなどのソフトウェアに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップ情報およびソフトウェアの入手窓口は次のとおりです。ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

情報の入手方法

インターネットを利用して、バージョンアップなど、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になります。

■ **キヤノンホームページ (http://canon.jp/)**

商品のご紹介や各種イベント情報など、さまざまな情報をご覧いただけます。

ソフトウェアの入手方法

ダウンロードにより、プリンタドライバなどの最新のソフトウェアを入手することができます。通信料金はお客様のご負担になります。

■ **キヤノンホームページ (http://canon.jp/)**

キヤノンホームページにアクセス後、ダウンロードをクリックしてください。

消耗品

本プリンタでは、消耗品として次のものが用意されています。消耗品は、本プリンタをお買い求めの販売店などでお買い求めください。

消耗品は、次の表の記載を目安に交換してください。ただし、プリンタの設置環境や印刷する用紙サイズにより、記載の寿命より早く交換が必要になる場合があります。

消耗品	交換の目安	用途
トナーカートリッジ * このイラストは、キヤノン純正品Cartridge 515の場合のものです。	Cartridge 515：　約 3,000 ページ Cartridge 515 II：約 7,000 ページ	印刷するデータを現像して転写するための部品です。（→トナーカートリッジの交換方法：P.3-2）

設置場所

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、「設置環境」に記載されている「温度／湿度条件」、「電源条件」、「設置条件」を満たした場所に設置してください。

設置環境

本プリンタの設置場所は、次の環境条件を考慮の上、お選びください。

温度／湿度条件

温度、湿度が次の範囲内の場所でご使用ください。

- 周囲温度：10 ～ 32.5 ℃
- 周囲湿度：20 ～ 80%RH（結露のないこと）

■ 超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因になります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

電源条件

本プリンタの最大消費電力は 550W 以下です（AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz）。
電源を接続するときは、次の事項をお守りください。

- 必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
- プリンタへの電源供給が安全であることや、安定電圧であることを確認してください。
- アース線を接続してください。

お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

設置条件

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

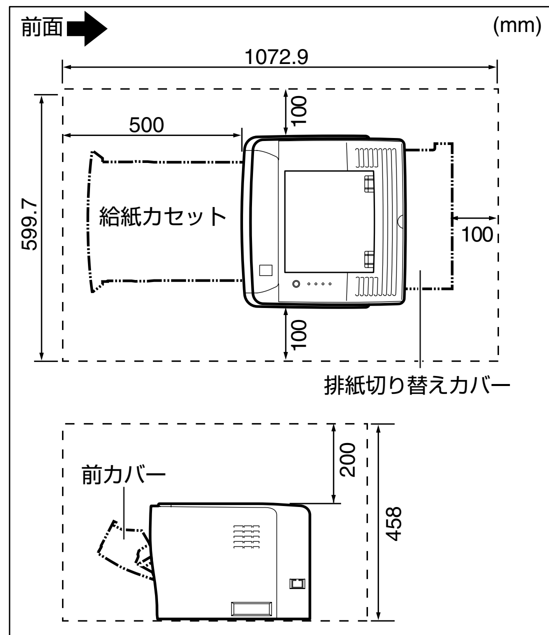
- 十分なスペースが確保できる場所
- 風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- 本プリンタおよびオプション品の質量に耐えられる十分な強度のある場所

設置スペース

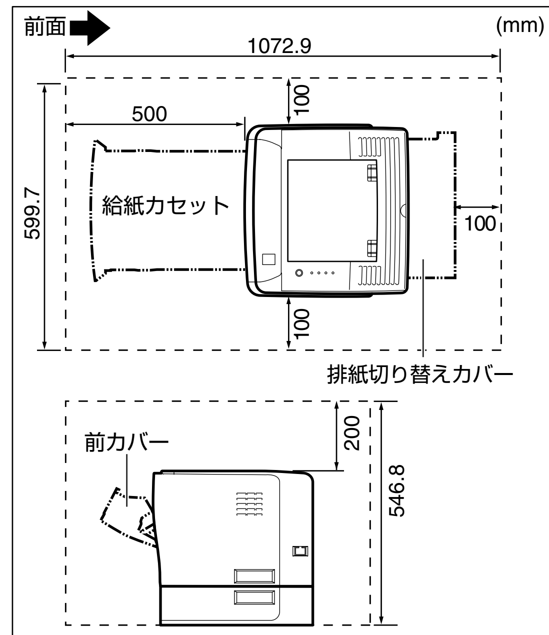
本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

周囲に必要なスペース

■ 標準状態

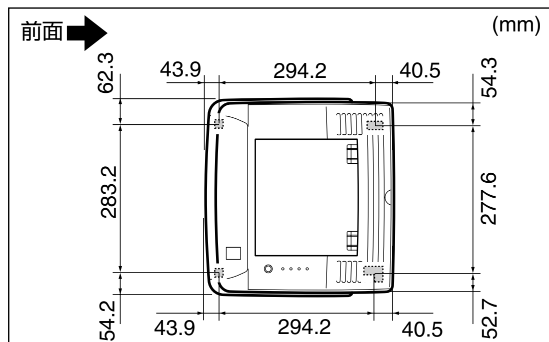


■ ペーパーフィーダ装着状態

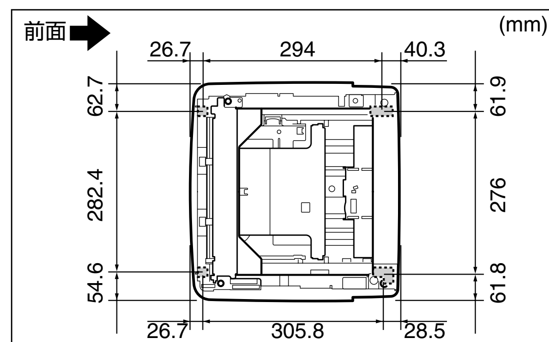


足の位置

■ プリンタ



■ ペーパーフィーダユニット PF-35P



お役立ち情報

第 7 章

索引

目的別索引

どんなことで困っていますか？

■ プリンタステータスウィンドウにメッセージが表示されている

表示されているメッセージ

■ エラーランプが点灯／点滅している

■ 紙づまりが起きている

■ プリンタが正しい動作をしない

■ 印刷結果が正しくない

どんなことが知りたいですか？

■ 操作方法が知りたい

■ 本プリンタについて知りたい

索引

用語別索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

や

●●● サテラ　ご購入者アンケートご協力のお願い ●●●

この度は、キヤノンサテラシリーズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。みなさまのご意見を今後の製品開発の参考とさせていただきたく、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。
本プリンタに付属の CD-ROM のトップ画面に、キヤノンホームページのアンケートページへアクセスするボタンがあります。大変お手数ではございますが、そこからアクセス後、質問事項にご回答ください。
ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

※ アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。

例）　商品名称　LBP3310

本体機番　LXMA000001

（保証書およびプリンタ背面、梱包箱外側に記載されています。）

ご相談窓口のご案内

お客様相談センター（全国共通番号）	050-555-90061

[受付時間]　<平日>9:00～20:00　<土日祝日>10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※消耗品はお買い上げいただいた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。なお、ご不明な場合は、上記のお客様相談センターにご相談ください。

修理受付窓口

Satera LBP3310の修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または下記の修理受付窓口へお問い合わせください。
修理受付窓口の受付時間は9:00～17:30です。土曜、日曜、祝日は休ませていただきます。
（ただし、東京QRセンター・新宿QRセンターの受付時間は10:00～18:00です。日曜、祝日は休ませていただきます。）
また、※印の修理受付窓口では、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。
お願い：Satera LBP3310のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※札幌サービスセンター	TEL 011 (728) 0665	〒060-0807	北海道札幌市北区北7条西1-1-2　ＳＥ山京ビル1Ｆ

東北地区

※仙台QRセンター	TEL 022 (217) 3210	〒980-0803	宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1　仙台パークビルヂング1Ｆ

関東・信越地区

東日本修理センター（持込のみ）	TEL 043 (211) 9032	〒261-0023	千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2　キヤノンＭＪ幕張事業所1Ｆ

東京・神奈川・山梨地区

東京QRセンター（持込のみ）	TEL 03 (3837) 2961	〒110-0005	東京都台東区上野1-1-12　信井ビル1Ｆ
新宿QRセンター（持込のみ）	TEL 03 (3348) 4725	〒160-0023	東京都新宿区西新宿2-1-1　新宿三井ビル1Ｆ
横浜QRセンター（持込のみ）	TEL 045 (312) 0211	〒220-0004	神奈川県横浜市西区北幸2-6-26　ＨＩ横浜ビル2Ｆ
※キヤノンテクニカルセンター	TEL 0297 (35) 5000	〒306-0605	茨城県坂東市馬立1234　F7棟3F

関東地区・東京地区で郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記キヤノンテクニカルセンターにお送り下さい。

中部・北陸地区

※名古屋QRセンター	TEL 052 (939) 1830	〒461-0005	愛知県名古屋市東区東桜2-2-1　高岳パークビル1Ｆ

近畿地区

※大阪QRセンター	TEL 06 (6459) 2565	〒530-0005	大阪府大阪市北区中之島6-1-21　キヤノンビジネスサポート中之島ビル2Ｆ

中国・四国地区

広島サービスセンター（持込のみ）	TEL 082 (240) 6712	〒730-0051	広島県広島市中区大手町3-7-5　広島パークビルヂング1Ｆ

九州地区

※福岡QRセンター	TEL 092 (411) 4173	〒812-0017	福岡県福岡市博多区美野島1-2-1　キヤノンＭＪ福岡ビル1Ｆ

2007年9月1日現在　　上記の記載内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

キヤノンホームページ

http://canon.jp/

・プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
・トラブル発生時の解決方法
・商品のご紹介や各種イベント情報など



RT5-0275　(000)　　XX2007XXXX